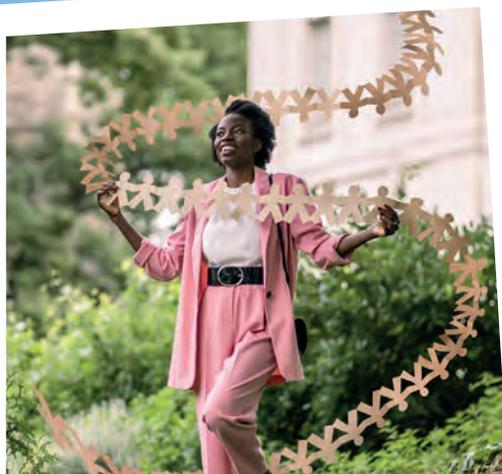




Choisir **la**  
FRANCE  
フランス留学ガイド



# Rendez-vous en France





**VENIR ÉTUDIER  
en France**

<b>04</b>	世界中の学生の皆さん、フランスで会いましょう！
<b>05</b>	ラベル “Bienvenue en France”
<b>06</b>	<b>ヨーロッパの中心に</b>
<b>07</b>	いま、なぜフランス留学？
<b>08</b>	フランス留学のことは、Campus Franceがご案内します！
<b>09</b>	様々な留学形態
<b>10</b>	Programs Taught in English
<b>11</b>	語学留学と短期留学のプログラム
<b>12</b>	留学前にフランス語を学ぶ
<b>13</b>	フランス語の試験と資格
<b>14</b>	フランスの高等教育機関に入学する
<b>16</b>	奨学金
<b>18</b>	学生ビザの申請

**Le système  
D'ENSEIGNEMENT  
SUPÉRIEUR  
français**

<b>20</b>	<b>フランスの高等教育システムと学位</b>
<b>22</b>	短期課程で国家職業資格を取得する
<b>24</b>	総合大学
<b>26</b>	医学分野の教育
<b>27</b>	法学分野の教育
<b>28</b>	博士課程
<b>29</b>	グランゼコール、ビジネスとエンジニアスクール
<b>32</b>	美術大学
<b>34</b>	建築大学
<b>35</b>	高等職業専門教育

**VIVRE  
en France**

<b>36</b>	<b>フランスで暮らす</b>
<b>38</b>	フランスでの住居
<b>40</b>	フランスで働く
<b>41</b>	フランスの保険
<b>42</b>	フランスの文化
<b>44</b>	フランスの部活・サークル
<b>45</b>	France Alumni フランス留学経験者グローバルネットワーク
<b>46</b>	フランスの物価
<b>48</b>	リンク集
<b>51</b>	アンスティチュ・フランセと在日フランス文化機関ネットワーク



## Étudiants internationaux, rendez-vous en France!

世界中の学生の皆さん、フランスで会いましょう!

### ビザと滞在許可証

昨今、ビザや滞在許可書の申請手続きの一部がオンラインになっています。

手続きについての詳細は、『よくあるご質問』> **ビザ・滞在許可**をご覧ください。

[www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org) > Etudiants > S'organiser > Visas et cartes de séjour

### チェックリストで準備万全!

Campus Franceのサイトで、必要手続きの全てをステップ毎に確認して渡仏に備えましょう。

[www.campusfrance.org/en/organise-arrival-France](http://www.campusfrance.org/en/organise-arrival-France)

### 行政手続きを理解するための チュートリアル

渡仏後、速やかに行政手続きを完了して、フランス留学を安心して開始できるよう、Campus Franceは新たに一連のチュートリアル動画(フランス語、日本語字幕付き)を用意しました。

チュートリアル動画では、CVECの支払い方法、賃貸保証Visale、社会保険への加入などについてわかりやすくご案内しています。Campus France JaponのYoutube公式チャンネルでは、たくさんの役立つ動画を配信しています!

[www.youtube.com/@campusfrancejapon](http://www.youtube.com/@campusfrancejapon)

### チューター制度の利用で簡単スタート!

チューター制度を利用すれば、渡仏前からフランスの学生に様々な相談をすることができます。学生ボランティアであるチューターは、留学生が安心してフランス生活を始められるよう、様々なサポートをしてくれます。空港や駅での留学生の出迎え、大学のキャンパスや街の案内、行政手続きのサポートをしてくれることもあります。

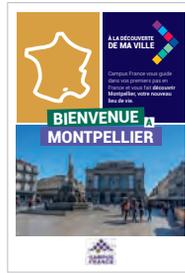
[www.campusfrance.org/en/find-student-sponsor](http://www.campusfrance.org/en/find-student-sponsor)



“Fiches villes” (大学都市ガイド)でフランスの50の大学都市が手に取るようにわかる

留学生をよりよい環境で受け入れることはフランスの全教育機関の優先課題。Campus Franceでは、主な大学都市別のガイドを作成し、留学先の都市での生活や渡仏準備のために役立つ情報をご紹介します。毎年、学年度開始に合わせて、フランス語、英語、スペイン語で更新しています。

[www.campusfrance.org/en/discover-all-you-need-to-know-about-student-reception-in-50-university-cities-in-france](http://www.campusfrance.org/en/discover-all-you-need-to-know-about-student-reception-in-50-university-cities-in-france)



最新の情報はこちら

[www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org) > Informations pratiques pour les étudiants et les chercheurs > Villes universitaires



ラベル “Bienvenue en France”

このラベルを付与された教育機関は、渡仏から留学中、就職にいたるまで留学生に役立つ多くのサービスを提供しています。

あなたのニーズに合ったサービスを提供してくれる教育機関を探しましょう。

- HPは複数の言語で閲覧可能、留学生専用ページも
- 空港や駅での出迎えや行政手続きのサポート
- 大学寮、賃貸アパート、シェア物件、ホームステイなどの住宅探しのサポート
- 新学期のイベント、フランス生活に関するセミナー、大学都市や周辺の見学ツアー、観光旅行
- 様々な手続きをサポートできる先輩留学生の紹介(渡仏前から連絡を取れる場合も)
- 大学での勉強法についてのアドバイス、フランス語の補強授業

→ 就職やインターンシップ探しなどに役立つ、企業界とのコンタクト

→ 卒業生のネットワークを通して国際的なキャリアにつなげることも

ラベル “Bienvenue en France” を付与された教育機関のリストは、Campus FranceのHPをご覧ください。 [www.campusfrance.org/en/bienvenue-en-france-certification-institutions-certified](http://www.campusfrance.org/en/bienvenue-en-france-certification-institutions-certified)





# Au cœur de l'Europe

ヨーロッパの中心に

## フランスで暮らすメリット

### 世界でも認められた生活の質

学生には、日常生活のあらゆる面で様々な支援や割引があり、生活の質が保証されています。近代的な医療システム、快適な公共交通手段、住宅補助、学食(RU)、文化・スポーツ施設割引など……。ひとたび都会を離れば、変化に富む自然の豊かな景観にも恵まれ、海から山まで、あらゆるレジャーを満喫することができます。

### 溢れる文化の魅力

文学、映画、美術、演劇、オペラ、カフェ、美食、そしてファッションが日常に溢れ、フランスが文化の面で果たしている大きな役割を物語っています。一年を通して各地で開催されるイベントの数々からも、フランスが文化大国であり、世界の多様な文化に触れられる機会が多いことがわかります。

<http://francefestivals.com>

### 欧州の交差点

フランスは9か国と国境を接し、ヨーロッパを知るには最適な地理的条件を満たしています。週末や長期休暇には、近場のアムステルダム、ベルリン、ブリュッセル、バルセロナ、ミュンヘン、ミラノへと足をのばして、ヨーロッパをたっぷり楽しむことができます。欧州レベルでのプログラムも発展を見ており、欧州諸国から多くの学生を受け入れ、彼らにフランスでの新たな発見と学びの絶好の機会を提供しています。

### 国際言語であるフランス語

五大陸32か国の公用語であり、世界の3億人以上も**の人が話しているフランス語**は、英語ドイツ語と並ぶEU圏のビジネス言語であり、EUの3つの主要都市ブリュッセル、ルクセンブルク、ストラスブールでもフランス語が日常的に話されています。更に、ビジネスにおいては世界第3位、国際報道においては世界第2位の言語となっています。



# Choisir la France

いまなぜフランス留学？

**2020-2021年度には、364,756人も外国人学生がフランスの高等教育機関に留学しており、フランスの高等教育機関で学ぶ学生全体の約13%を留学生が占めています。**

## 高度な研究

フランスは長きにわたる学術研究の伝統と革新的な科学技術によって、宇宙科学、交通、電子工学、通信工学、化学、バイオテクノロジー、医療、数学など、実に多岐にわたる分野での研究開発の業績が世界的にも高い評価を受けています。国際的な学術賞の受賞数がこのことを物語っています。

→ フィールドメダル受賞者数世界第2位

→ ノーベル賞受賞者数世界第4位

フランスは、国際特許登録数で世界第6位、ヨーロッパ第2位の位置を占めています。

年間530億ユーロの投資額で、研究開発費ではOECD中第5位の位置を占めています。

## 多様で質の良いプログラム

70以上の大学、約270のエンジニアスクール、300を超えるビジネススクール、100以上の公立美術大学、22の建築大学があり、更に、3,000校にも及ぶ専門知識教育に特化した教育機関が、社会福祉・医療・観光・スポーツ・ファッション・デザインなど各産業セクターに欠かせない教育を行なっています。

英語で受講ができるプログラムもますます充実しており、1,700にも及ぶプログラムがありあらゆる分野をカバーしています。

これらの高等教育機関はフランス全土にあり、質の高い教育を全ての地方で受けることができることもフランスの高等教育の強みと言うことができるでしょう。

## 質の高い教育

フランスは国家予算の多くを高等教育支援に充てています。公立教育機関においては国家が直接多額の補助を行い、教育資金の大部分を負担しています(年間学生一人当たり15,000ユーロ以上)。この制度により、世界でも最も学費の安い国の一つでありながら、フランス国内はもちろん、国際的にも認められた学位の交付が保証されているのです。



## フランス留学のことは、

## Campus Franceがご案内します！

Campus Franceは世界134か国以上において、275以上のオフィスを設けており、日本支局では、東京メインオフィスと関西オフィスより、日本にお住まいの方のために、フランスの高等教育機関への留学に関する総合的なご案内をしています。メール・電話はもちろん、対面による相談も行なっております。



### プログラムを検索エンジンで探す

このオンラインカタログでは、約3,500の高等教育機関が提供している、30,000以上のLicence(学士)とMaster(修士)レベルのコースを検索することができます。

キーワード、分野、地方といった検索項目でコースを特定し、教育機関のサイトに直接アクセスすることができます。

[www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org) > プログラムの検索



博士課程の検索エンジンでは、256のEcoles Doctoralesそれぞれについて研究テーマ、受入条件、留学生の人数、連絡先などを調べることができます。

いずれも、キーワード、分野別、地方別に検索することができます。

英語で履修できるコースや短期プログラムの検索エンジンも利用いただけます。

博士課程や研究については、Campus Franceパリ本局のサイトの研究者向けのページもご覧ください。

[www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org) > Chercheurs

### フランス留学の手続きを確認する

Campus Franceは、長期のフランス留学には欠かせない「Etudes en France」オンラインシステム手続きの窓口でもあります。フランスの大学への応募申請の窓口であるほか、交換留学や語学学校など留学受入れ先が決まっている場合など、留学のタイプご

とに手続きガイドをダウンロードすることができます。

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org) > 手続き

### フランス生活に向けて準備する

渡仏後に行なわなければいけない手続き、フランスでの健康管理や保険のことなど、フランス留学計画の準備に欠かせない便利な総合情報をご案内しています。

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org)

> フランスで生活する

Campus Franceパリ本局のサイトには更に多くの情報が掲載されています(フランス語・英語)。

### まずはCampus Franceに聞いてみる！

フランス留学に関するご質問は、まずはホームページの『お問い合わせ』から！

Campus France 日本支局は留学個別相談を対面、及びオンラインで受け付けています。留学相談をご希望の方は、ホームページよりご予約をお取りいただけます。

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org)

> Campus Franceとは? > 留学個別相談

### 通信で学べるコースも！

“Ma formation à distance” では、100%通信形式またはハイブリッド(通信+オンサイト)形式で学べて、学位取得が可能なコースをを探ることができます。このカタログでは、フランス語または英語で履修できる約700のコースから探すことができ、あらゆる分野をカバーしています。

[foad.campusfrance.org](http://foad.campusfrance.org)



## Les différents types de mobilité

### 様々な留学形態

#### 短期留学(3か月未満)

ビザ申請などの手続きが不要で、旅行のように気軽にいける留学形態。大学の夏休みや春休みを利用した短期留学なら、休学の必要もありません。短期間で専門分野の勉強ができるコース、英語で学べるサマーコース、修了証がもらえるコースなど、教育機関も工夫したプログラムを提供しています。

Campus FranceのHPにある短期プログラム・サマースクール検索エンジン(p.11参照)で探していただけの場合は、Campus FranceのSNSからも最新の情報を発信しています。

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org)

> プログラムの検索 > 短期プログラム・サマースクール

#### 交換留学・ダブルディグリー

在籍する日本の大学の協定校に交換留学(1学期~1年)をする場合、取得した単位が読み換えてもらえます。中でも、ダブルディグリープログラム(2年間)は日本とフランスの双方の大学の学位を取得することができる特殊なプログラムです。

交換留学やダブルディグリーに関心を持ったなら、まず在籍する大学の国際課に問い合わせてみましょう。

日仏大学間の協定リストはフランス大使館のサイトでも見ることができます。

[jp.ambafrance.org](http://jp.ambafrance.org) > フランスへ行く  
> フランスで学ぶ > 日仏大学間協定リスト

#### 学位取得目的の正規留学

高校を卒業したら、フランスの大学へ進学したい。フランスの大学や大学院で専門分野の知識をさらに深めたい。将来の職業に役立つ技術を習得したい。日本で職業経験を積んだ後にビジネススクールでMBAを取得してキャリアアップしたい…。学歴や職歴、向学心に応じた留学計画を立てられます。

教育機関のタイプや、課程・プログラムの種類については、p.22~35もご覧ください。

国立大学への応募はCampus Franceが窓口です。オンラインシステム「Etudes en France」で応募書類を作成し、東京か京都で面接を受けて応募完了です(p.14を参考)。グランゼコールなどでは直接応募が主流です。書類審査や、稀に筆記試験も。教育機関のホームページで確認しましょう。

# Programs Taught in English

## 英語でフランス留学?

検索エンジン「Programs taught in English」では約1,700もの英語で履修可能なコースを探することができます。

一部の授業をフランス語で履修するプログラムもあります。コースごとに、概要、受入条件、学位に対する国内外の機関からの認証、英語の授業の割合、学費、フランス語を学べる授業が受けられるかなどを見ることができます。フランスの地図上から地域ごとに検索することもできます。

これらのコースの約半分では正式な学位の取得が可能です。

→ 80%以上はコース全体を英語で、残りは一部の授業をフランス語で履修するコースです。

→ 80%のコースは修士課程で提供されています。

→ 英語で履修できるコースは、“Business and Management”, “Engineering and Technology”, “Sciences, Environment, Health Science”, “Law and Economics”などの分野に特に多くなっています。

検索エンジンは常に更新されており、新しいコースが見つかることもあるので、定期的に検索してみましょう。

<https://taughtie.campusfrance.org>



**LIVE IN FRANCE,  
STUDY IN ENGLISH**

→ In Lille or in Paris, join one of our programs: Bachelor in International Business, Grande École, Specialized Masters and MBA.



# Programmes FLE

## et courts séjours

### 語学留学と短期留学のプログラム

#### 大学生向けの短期留学プログラム

##### ▶ 現役大学生・大学院生限定 「Campus Franceの短期語学留学」

日本の大学に在籍する学生限定のプログラムで、提携語学学校で約1カ月間、フランス語を学びながらフランス文化を発見することができます。授業料や滞在費はもちろん、空港から現地への送迎や保険も全て含まれます。

お申込みは日本の所属大学を通す必要がありますので、まずは国際課に問い合わせてみましょう。

##### ▶ 理系学生は必見！ 「French + Sciences 短期留学」

将来、フランスでの留学や研究を視野に入れている理系学生は必見！

午前はフランス語学研修、午後は研究機関や企業の訪問、ワークショップなどを通して、フランスにおける科学技術分野の研究の現場を垣間見ることができます。研究機関や企業の訪問は英語で行なわれます。

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org) > 学ぶ > フランス語学留学 > French + Sciences 短期留学

#### 語学留学と短期留学の検索エンジン

## IMMERSION FRANCE

Immersion FranceはCampus Franceが開発したフランスでの語学研修や観光滞在のプログラムを検索するための公式アプリです。フランスで語学を学びたい方には、とても嬉しい機能がいっぱいです。

- 目的、滞在方法、時期、年齢(中学生や高校生向けのプログラムも!)に応じて提示されるプログラムの詳細
- 選択した地方の魅力について動画や写真による紹介
- アプリから直接お申し込みができる機能

## BIEN CHOISIR SON ÉCOLE DE LANGUE

### 語学学校の検索・選び方

#### ▶ フランス政府公認のラベル Label “Qualité FLE” :

限られた期間で効果的にフランス語のレベルを上げるには、質の高い語学学校への留学が一番の近道です。高等教育・研究省、文化省、ヨーロッパ・外務省により、2007年に創設された Label “Qualité FLE” は、教育内容やサービスの質のよい語学学校に与えられるラベルで、このラベルを取得した語学学校への留学をおすすめしています。

このラベルのサイトは、英語でも閲覧可能で、ラベルが与えられた語学学校のリストにアクセスし、各学校の情報を見ることはもちろん、地域、授業のタイプ、住居手配の有無、提供される文化アクティビティの有無等によって検索することができます。

[www.qualitefle.fr](http://www.qualitefle.fr)

#### ▶ ADCUEFE – Campus FLE :

大学附属語学学校から留学先を選びたい方には、こちらのサイトも便利です。

[www.campus-fle.fr](http://www.campus-fle.fr)





## Apprendre le français

## avant son départ

### 留学前にフランス語を学ぶ

#### フランス文化ネットワークの学校にて、 しっかりと留学の準備を！

フランス語でのコミュニケーション能力をしっかりと身につけ渡仏することにより、留学の成果は大きく変わります。滞在を最大限に活かせるよう、事前の語学準備をされることをお勧めします。ツールとしてのフランス語力を渡航前に身につけましょう。

#### ■ 世界に広がるフランス政府公式/公認文化機関

世界98か国に広がるフランス文化機関ネットワーク、アンスティチュ・フランセ。日本には6つの日仏学院・学館と4つのアリアンス・フランセーズがあります。フランス語教育のエキスパートとして、レベルや学習目的に合わせたバラエティに富んだプログラムをご用意しています。また、フランス国民教育省認定の資格試験 DELF・DALF、フランス語能力テストTCFの試験センターにもなっています。

フランス公式文化機関では、フランス語を学ぶと同時に、映画や講演会、展覧会などのイベントを通じて、フランス語圏の多様な文化に触れることができます。

#### ■ ニーズに合わせて1年中受講できるフランス語講座

初心者レベルA1からマスターレベルC2まで、学習目的に応じたバラエティ豊かな講座(毎学期150以上開講)

- 通学、オンライン、ハイブリッド、または通信という形式で実施。
- 初心者向け集中プログラム
- フランス留学準備研修
- 学生のための短期集中講座
- 補足強化クラス：聞き取り、会話、発音、文法など
- テーマ別クラス：ビジネスフランス語、資格試験対策、翻訳・通訳、文学、フランスの地方発見など

- プライベートレッスン

#### ■ 確実な成果を導く学習環境の提供

- クオリティの高い授業を提供する、経験豊かな講師陣
- 最新教材による確実な語学のスキルアップ
- 日本にいなからフランスの雰囲気と文化に触れられる、フランス語学習に最適な環境
- メディアテーク、キュルチュールテック(デジタル図書館)など、学習に役立つ充実した施設やサービス

[www.institutfrancais.jp](http://www.institutfrancais.jp)

### フランス留学には、フランス語は必須？

→ 大学の学部1年次、または建築大学への編入学を希望する場合、DAPと呼ばれる手続き(p.14参照)を通して応募する必要があり、申請時にB2以上のフランス語能力を証明する試験(TCFまたはTEF)や資格(DELFF/DALF)の証明書が必要です。

→ 学士2年次・3年次、修士、博士課程、グランゼコールへの応募申請の際に必要なとされるフランス語能力基準は、教育機関によって異なります(基本的にB2~C1のレベルが求められます。)

→ 英語で行われるコースであっても、教育機関によっては、最低限のフランス語能力が求められる場合があります。

### TV5 MONDE でフランス語を勉強しましょう！

TV5 MONDEのサイトでもフランス語を学習することができます。初級から上級まで、様々な分野にわたるビデオやインタラクティブな練習問題が用意されています。

<http://parlons-francais.tv5monde.com>

# Diplômes et certifications

## de langue française

### フランス語の試験と資格

#### DELFL・DALF

フランス語資格試験DELFL (Diplôme d'études en langue française)・DALF (Diplôme approfondi de langue française) はフランス国民教育省認定の、公式フランス語資格試験です。一度取得すれば生涯有効のこの資格試験は、現在、世界175か国以上で行われ、日本でも1991年より実施されています。言語に関する欧州共通基準(CECRL)の6段階に対応しており、聴解・読解・文書作成・口頭表現の4つの能力が評価されます。

#### TCF フランス語能力テスト

TCF (Test de Connaissance du Français)は、フランス国民教育省が認定したフランス語能力レベルを測るテストです。点数に応じて受験者のレベルを、言語に関する欧州共通基準(CECRL)の6段階で判断します。TCFは、自分のフランス語能力を、英語のTOEICのように素早く確実に計ることを望む、16歳以上の方全てを対象としています。また、DELFL・DALF受験に際し、どのレベルを受験すべきかの判断基準にもなります。

受験者にはテストの成績を記載した証明書(有効期間2年)が発行されます。

日本の試験センターや日程：[www.delfdalf.jp](http://www.delfdalf.jp)  
お問い合わせ：[delfdalf@institutfrancais.jp](mailto:delfdalf@institutfrancais.jp)

#### 100%オンラインのフランス語テスト! ev@lang

フランス語のレベルをスピーディに正しく評価できる最新のテストです。パソコン、タブレット、スマートフォンでアクセス可能なオンライン試験で、試験時間は約45分。試験結果をすぐに取得できます。受験料もリーズナブルで、ご自宅で受けていただけます。読解力、聴解力、文法・語彙力が評価されます。

[www.france-education-international.fr/evalang](http://www.france-education-international.fr/evalang)

言語に関する欧州共通基準 (CECRL)	TCF	DELFL DALF	適用レベル	DAFL 仏検定
A1	レベル 1 100-199 点	DELFL A1	よく使われる表現やごく簡単な言い回しなら、対処できる。日常の場面で相手がゆっくり話すなら、簡単な受け答えは可能。	仏検 3 級
A2	レベル 2 200-299 点	DELFL A2	フランス語の初歩をマスター。慣れた状況でなら、身近で日常的な話題に関して簡単な文章でコミュニケーションが可能。	仏検準 2 級
B1	レベル 3 300-399 点	DELFL B1	身近な分野の明快で標準的な表現なら理解できる。身の回りの関心のある話題については簡単だがまとまりのあることが言える。	仏検 2 級
B2	レベル 4 400-499 点	DELFL B2	複雑な文章でも要点を理解し、筋の通った意見を明解かつ詳細に述べられる。緊張せずネイティブスピーカーと自然かつ流暢にやり取りができる。	仏検準 1 級
C1	レベル 5 500-599 点	DALFL C1	フランス語の優れた運用能力をもつ。専門的で含みのある難解な長文でも、言外の意味を把握でき、ニュアンスを交えて効果的で柔軟な言葉遣いができる。	仏検 1 級
C2	レベル 6 600-699 点	DALFL C2	非常に優れたフランス語の運用能力を持つ。読んだり、聞いたりする全てのものを完全に理解し、的確に要約できる。複雑なテーマについても、自然にとて流暢に、かつ正確に自己表現できる。	



# S'inscrire dans un établissement d'enseignement supérieur français

## フランスの高等教育機関に入学する

### フランスの高等教育機関への応募申請

#### ▶ 「Etudes en France」オンラインシステムを通しての応募手続き

日本を含む60以上の国においてはCampus Franceがオンライン応募申請手続き「Etudes en France」の窓口になっています。3か月以上のフランス留学の場合は必ず利用する必要があります。大学への応募申請のスケジュールは決められており、留学を希望する前年の秋に「Etudes en France」のサイトでアカウントを作成することからこの手続きが始まります。

→ 応募申請フォームをオンラインで作成することで、一度に複数の教育機関に応募申請ができます。

→ 応募申請から受け入れ決定にいたるまでの進行状況を、アカウント上で確認することができます。

→ フランス政府留学局のスタッフとコンタクトを取ることもできます。

応募申請フォーム作成後、Campus Franceの面接を受け、留学計画を説明する必要があります。

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org)

> 手続き > 「Etudes en France」の手続きとは？

### DAPとHORS-DAP の手続きとは？

「Etudes en France」を通しての応募手続きは次の2種類です：

→ **大学学士課程1年目、あるいは建築大学への応募の場合は、DAP (Demande d'admission préalable)** の手続きを行います。大学学士課程1年目への応募はDAP Blanche、建築大学の全ての学年への応募はDAP Jauneになります。

特例：STS、CPGEなど、DAP申請の対象外となるプログラムの1年次に進学を希望する場合は、Parcoursup によるオンライン応募が必要となります。

→ **大学学士課程2年目以上と修士課程への応募の場合は、Hors-DAP (DAP外)** の手続きを行います。

どちらの場合でも手続き手順がほぼ同じですが、フランス語の試験の指定や選択できる志望プログラムの数、応募締め切りなどが異なりますので、ご注意ください。

### À noter

私立大学、語学学校、ビジネススクールおよびエンジニアスクールは「Etudes en France」を通さず、直接応募申請・登録を行う場合が多いです。受入許可が教育機関から直接下りた場合でも、長期学生ビザを申請する前に、「Etudes en France」にてアカウント作成が必要になります(一部の手続きが簡略化されます)。

交換留学の場合でも同様に必要になります。

## ▶ PARCOURSUP

以下に該当する学生は、Parcoursupを通じてオンライン応募を行います。

→ フランスまたは欧州連合加盟国の国籍を有し(二重国籍を含む)、大学学士課程1年目に応募する方

→ フランスの国外にある lycée de l'AEFE(フランス海外教育庁の高校)でバカロレアを取得し、大学学士課程1年目に応募する方

→ STS(高等技術課程)、CPGE(グランゼコール準備学級)など、DAP応募の対象外となる教育課程の1年目に応募する方

Parcoursupを用いて応募申請することが義務付けられている教育課程の一覧は以下のサイトよりご覧ください。

[www.parcoursup.fr](http://www.parcoursup.fr)

## フランス高等教育機関の登録料

フランスは、学生の支払う大学・公立教育機関への登録料が、世界で最も低い国のひとつです。実際の学費の大部分を国家が負担しているためです(学生一人当たり年間10,000 ~ 15,000ユーロ)。

欧州連合加盟国以外の国籍で、2022-2023年度にフランス高等教育・研究省傘下の高等教育機関の学士課程もしくは修士課程に初めて登録する留学生の学費の2/3を国家が補填することにより、学生が支払う学費は以下の通りとなっています。

→ 学士課程: 2,770 ユーロ

→ 修士課程: 3,770 ユーロ

→ 博士課程: 380 ユーロ

※留学生の負担を減らすべく、学費の軽減措置をとる大学もあります。詳しくは各大学のサイトをご覧ください。

## 知っていますか?

外国の学位とフランスの学位との間に公的な同等性はありません。外国で取得した学位については、応募申請時に、教育機関側が審査をします。その際、該当する分野での職業経験も検討の対象となります。入学・編入許可と受入課程の決定は、申請先の各教育機関の判断に委ねられています。

外国の学位の同等性を審査するENIC-NARICネットワーク(European Network of Information Centre - National Academic Recognition Information Centre) : [www.enic-naric.net](http://www.enic-naric.net)

## 受入れから入学までの流れ

### ① フランスの高等教育機関より受入許可をもらう

受入許可書はフランスに入国するためのビザ申請に必要な不可欠な書類です。

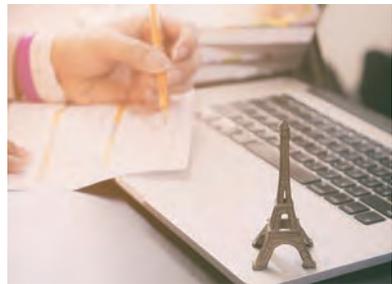
※「Etudes en France」オンラインシステムを通して合格をもらった場合、アカウント内に自動的に発行されます。

### ② 現地で入学手続きを済ませる

フランス到着後に、現地の教育機関で入学手続きを行います。登録料を支払うことで入学手続きが完了します。この時発行される在学証明書と学生証が正式な登録の証明となります。

### ③ 履修登録を行う

入学手続きに引き続き、学事にて履修登録を行い、試験方式などを確認します。





## Bourses et financements

### 奨学金

フランスへの留学や研究滞在の際の費用負担を少しでも軽くするために、奨学金や多くの教育資金援助プログラムがあります。

#### Les Bourses du Ministère de l'Europe et des Affaires étrangères (MEAE) フランス外務省奨学金

フランス外務省は、毎年、様々なタイプの奨学金を提供しています。これらの奨学金は、社会保障・生活費・学費・渡航費用などをカバーします。

[www.diplomatie.gouv.fr](http://www.diplomatie.gouv.fr)

> [Venir en France](#) > [Étudier en France](#)

> [Financer son projet d'études en France](#)

#### ▶ フランス政府奨学金

在日フランス大使館は毎年フランス政府奨学金留学生を募集しています。

日本人学生を対象にした留学支援制度で、文化、科学、政治、芸術、経済などあらゆる分野が対象となっています。文系と理系の二つのカテゴリーに分かれ、選考試験は別々に行われます。給費生には奨学金の支給の他、社会保険料のフランス政府による負担があり、大学登録料が免除されます。

これまで3000名以上の日本人がフランス政府奨学金留学生として渡仏し、留学後は様々な分野で広く活躍をしています。日本だけでなく、海外を活動の場に行っている人も少なくありません。

毎年9月～11月に願書受付(オンライン登録)、12月

～翌年1月に書類審査、続いて面接試験という日程で選考が行われ、2月に結果発表があります。奨学金の支給開始はその年の秋(9月以降)からです。募集要項は下記の専用サイトで閲覧下さい。

[jp.ambafrance.org/bgf](http://jp.ambafrance.org/bgf)

#### ▶ BIVO:ヴァル・ドワーズ県の留学奨学金

「ヴァル・ドワーズ県の留学奨学金」はヴァル・ドワーズ県議会、在日フランス大使館およびCY セルジー・パリ大学が企画・出資する奨学金です。この奨学金は共同給費です。フランス政府給費生の資格が与えられるほか、ヴァル・ドワーズ県からの助成があります。

[jp.ambafrance.org/BIVO](http://jp.ambafrance.org/BIVO)

#### ▶ 特殊プログラム

修士課程や共同指導の論文執筆をする優秀な学生が対象となるBourse Excellence Eiffel、新興国出身の優秀な学生を対象としたQuai d'Orsay-Entreprises、フランス海外教育庁傘下の高校卒業でバカロレアの評価の高い外国人学生を対象とするBourse Excellence-Majorなどがあります。

→ [Bourse Excellence Eiffel](#) :

[www.campusfrance.org/en/eiffel-scholarship-program-of-excellence](http://www.campusfrance.org/en/eiffel-scholarship-program-of-excellence)

→ [Bourse Excellence-Major](#) :

[www.aefe.fr](http://www.aefe.fr) > [AEFE](#) > [Dispositif Excellence-Major](#)

## 欧州プログラム

### Erasmus + 2021-2027

Erasmus+は、教育と人材育成の分野において国際交流を活性化するためのEUのプログラムで、世界中の学生を対象としています。

Erasmus+プログラムでは、ヨーロッパはもちろん、世界の高等教育機関間の協力に基づく、しっかりとした枠組みの下に学ぶことができます。

Erasmus+プログラムへの参加にあたり、EUから給付型の奨学金を受けることができます。留学先の国の物価にあわせて、学費や生活費の大部分がカバーされます。

[www.erasmusplus.fr](http://www.erasmusplus.fr)

[www.generation-erasmus.fr](http://www.generation-erasmus.fr)

Master Erasmus Mundus (Erasmus Mundus 共同修士課程) は、複数の国の、少なくとも3校の高等教育機関の連携によって行われ、あらゆる分野において世界中の優秀な学生を対象として奨学金を給付しています。この修士課程には2校以上の大学で2学期の履修が含まれ、修了時には2つ、またはそれ以上の修士号、または共同修士号を取得することができます。

## À noter

フランスでは学費の大部分を国家が直接負担している(学生一人当たり年間10,000 ~ 15,000ユーロ以上)ため、大学への登録料は世界で最も低い国のひとつとなっています。

## CAMPUSBOURSES : 奨学金・留学資金の検索エンジン

[www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org)

> 奨学金プログラムの検索



### Campus Franceのサイトにある検索エンジン

Campus Bourses (フランス語・英語) は、外国人の学生や若手研究者対象の奨学金の検索エンジンです。フランス国内の諸機関 (フランス政府公的機関・地方自治体・企業・基金・高等教育機関など) や国際規模の機関 (フランス大使館・外国政府の機関・多国籍組織など) による多数の教育資金支援プログラムの中から検索することができます。

キーワード、または検索項目 (国籍・課程や分野・奨学金のタイプ) を検索エンジンに入力することで、留学計画に合った奨学金を検索することができます。給付機関のホームページなどへのリンクも掲載されているので、各奨学金の詳細については直接確認できます。

ビザの申請はできるだけ早く、授業開始の2か月前までには行うことをお勧めします。



## La demande de Visa

### 学生ビザの申請

ビザの申請は、申請者の居住する国のフランス大使館で行います。  
日本では、東京にある在日フランス大使館の領事部のみになります。

#### 長期学生ビザ (3か月以上)

3か月以上の長期留学の場合、渡仏前に長期学生ビザを申請する必要があります。

長期ビザにはいくつかの種類があります。

→ **Visa de long séjour valant titre de séjour (VLS-TS)**: 長期学生ビザ《滞在許可効力付帯》を取得したら、渡仏後にビザを有効にする手続きを完了することで、ビザの有効期間の範囲内での滞っておよび就学が可能となります。ビザ有効期間中の滞在許可証の申請は不要です。ビザを有効にする手続きは以下のサイトからオンラインで行います。

[administration-etrangers-en-france.interieur.gouv.fr](http://administration-etrangers-en-france.interieur.gouv.fr).

長期学生ビザの有効期限以降も滞在を延長したい場合は、フランスで滞在許可証を申請する必要があります。

→ **Visa de long séjour temporaire (VLS-T)**: 一時滞在長期ビザは、留学計画や期間によって発給されることがあります。このビザはVLS-TSと違って、有効化の手続きが不要になる代わりに、現地で滞在許可証

の申請(滞在期間の延長)ができません。滞在中にアルバイトをしたり、住宅補助 (APL)を受給することができないタイプのビザです。

→ **Visa de long séjour mention carte de séjour**: 長期ビザ《滞在許可要申請記載》は、渡仏から2か月以内に滞在許可を申請をする必要があります。

→ **Visa long séjour étudiant mobilité**: 長期学生ビザ《モビリティー》は、ERASMUSプログラム等、EUの1か国以上での滞在を必要とする留学計画の場合に交付されます。

長期学生ビザの有効期限以降も滞在を延長したい場合は、フランスで滞在許可証を申請する必要があります。  
ビザ各種の詳しい情報は、専用ポータル France Visasで確認できます。

[france-visas.gouv.fr](http://france-visas.gouv.fr)

### À noter

- ビザ申請の手続きは、仮入学許可証を受け取ってから行ないます。ビザの申請には料金がかかります。
- 欧州連合・欧州経済領域・スイスの国籍の学生は、学生ビザの申請が免除となります。
- 長期学生ビザ (VLS-TS) の有効期限が切れて滞在許可証を申請すると、登録しているプログラムの学位取得までまだ数年がある場合、2年以上有効な滞在許可証が交付されることがあります。
- 18歳未満の方は、長期就学未成年ビザ (Visa de long séjour pour mineur scolarisé) を取得して渡仏しますが、有効期限が切れた際に、フランスで滞在許可の申請ができないため、帰国して新しいビザを申請する必要があります。ただし、有効期間中に18歳になった場合は、現地で学生の滞在許可の申請ができます。

### 学生向け短期滞在ビザ(3か月以内)

- **Le visa Schengen de court séjour**  
短期滞在シェンゲンビザはシェンゲン条約加盟諸国内で有効の短期滞在ビザで、EUの法体系によって規定され、取得者に3か月以内の滞在を許可するものです。取得者はフランス国内で滞在許可証を申請する必要はありません。このビザの更新は可能ですが、再度申請するまでに6か月間待つ必要があります。短期の語学研修、もしくは他の短期教育課程を履修する学生は、このタイプのビザ発給を申請する権利があります。日本のように、観光ビザ(申請不要)で90日までフランスに滞在できる国籍を有する方は、就学目的で渡仏する場合でも、短期滞在シェンゲンビザの申請をする必要はありません。

- **Le visa court séjour portant la mention “étudiant-concours”** : テスト生用短期滞在学生ビザは高等教育機関の入学試験もしくは面接のための滞在を許可するビザで、合格した場合、一時帰国することなく、県庁において1年間の滞在許可証を申請することができます。滞在許可証は更新も可能です。

### À noter

いかなる場合も、フランス国内において、観光ビザを学生ビザに変更することはできません。

### 行政手続きが全てオンラインに

ビザの申請、長期ビザを有効にする手続き、滞在許可の申請や更新の手続きが簡略化  
渡仏後にビザを滞在許可として有効にする手続きは、ANEF (Administration Numérique pour les étrangers en France) のサイトから、パソコンやスマートフォンで行うことができます。滞在許可証の申請と更新も同じサイトで行えます。

以下の場合に、この手続きが必要です。:

- VLS-TS étudiant 長期学生ビザ《滞在許可効力付帯》を持つ留学生
- VLS étudiant mobilité 長期学生ビザ《モビリティ》を持つ留学生
- VLS-T mineur scolarisé 長期就学未成年ビザを持つ留学生
- 《学生》以外の滞在許可を持つ場合

[administration-etrangers-en-france.interieur.gouv.fr](http://administration-etrangers-en-france.interieur.gouv.fr)

以下の場合、この手続きは不要です。

- VLS-T étudiant (一時滞在長期ビザ)を持つ留学生

詳細はガイドを参照してください。:

[www.campusfrance.org/en/tutorials-to-help-international-students-in-their-application-process](http://www.campusfrance.org/en/tutorials-to-help-international-students-in-their-application-process)

### 学位取得後にフランスで職を探す

- **Carte de séjour recherche d'emploi ou création d'entreprise** : 就職活動・起業のための滞在許可証は、Licence professionnelle, Master、もしくは修士号相当の学位を取得した学生、または起業計画を持つ学生(全レベルの学位)が申請することのできる滞在許可証です。  
フランスでの研究活動を終えた「Passeport talent chercheur」のビザで滞在している方も申請することができます。



## Le système d'enseignement supérieur français

### フランスの高等教育システムと学位

フランス高等教育の学位・資格は、ヨーロッパ共通のシステム(LMD 学士・修士・博士制)に沿って構成されており、取得するためには、高等教育機関に入学した時点から、履修し習得したと認められた年数や学期数、およびそれに準ずるECTS (EUROPEAN CREDITS TRANSFER SYSTEM) 単位が考慮されます。

**Licence(学士) = 6学期 = 180 ECTS**

(Baccalauréat あるいはそれと同等の学位 + 3年)

**Master(修士) = 4学期 = 120 ECTS**

(Licence あるいは同等の学位 + 2年、  
Licence + Master = 10学期 = 300 ECTS)

**Doctorat(博士) = 6学期 = 180 ECTS**

(Masterあるいは同等の学位 + 3年、  
Licence + Master + Doctorat = 16学期 = 480 ECTS)

#### Crédits ECTSとは?

European Credit Transfer System 欧州単位互換制度:ヨーロッパ圏内で、履修・取得した単位を移行できるシステムです(一年 = 60ECTS)。

→ 大学の学位は、どの大学が授与したものでも、同等の価値をもつ国家学位です。

→ Titre d'ingénieur (エンジニア資格)はMasterと同等の国家学位で、それを授与する教育機関はCommission des Titres d'Ingénieur (CTI、エンジニア資格委員会)によって権限を与えられています。

→ 国家の認定を受けたビジネススクールでも同等の学位を授与することができます。その学位はCommission d'évaluation des formations et diplômes de gestion (CEFDG) から認定され、国際的なラベルや認定証を受けているものもあります。

→ 美術大学、職業教育の教育機関からも同様に、国家やRépertoire National des Certifications Professionnelles (RNCP - 全国職業資格総覧、国から認められた職業資格のカタログ)に認証された学位が交付されます。

[www.francecompetences.fr/recherche\\_certificationprofessionnelle](http://www.francecompetences.fr/recherche_certificationprofessionnelle)

フランス高等教育機関の学位・資格は国家が保証するものです。

フランスでは2年で取得することができる学位もあります。

国により付与された学位、または修士号の取得後は博士課程への進学が可能です。

2021年度より、大学附属のInstitut Universitaire de Technologie (IUT、大学付属技術養成校)において、新しい課程のBachelier Universitaire de Technologie (BUT、技術大学学位)が取得できます。BUTは学士号と同等で、180 ECTS(欧州共通教育単位)の取得が必須です。BUT課程へアクセスするためのディプロム、Diplôme Universitaire de Technologie (DUT、大学短期技術免状)は、BUT課程において120 ECTSの取得することで付与されます。

学年	学位・レベル	UNIVERSITÉS	GRANDES ÉCOLES DE COMMERCE ÉCOLES D'INGÉNIEURS	ÉCOLES D'ART ÉCOLES D'ARCHITECTURE AUTRES ÉTABLISSEMENTS
9	(bac+9)	大学		
8	<b>DOCTORAT 博士</b> (bac+8 = 480 ECTS)	・ 博士号 大学に所属するEcole Doctorale(博士研究所)によって授与されます。		
7				
6	(bac+6)	・ 歯科国家博士資格 ・ 薬学国家博士資格	・ 専門修士 (MS) ・ Executive MBA ・ 獣医国家資格	・ HMONP (独立建築士資格)
5	<b>MASTER 修士</b> (bac+5 = 300 ECTS)	・ 修士号 ・ エンジニア資格	・ Master of Business Administration (MBA) ・ Master of Public Administration (MPA) (公共経営修士) ・ エンジニア資格 ・ ビジネススクールのディプロマ ・ グランゼコールのディプロマ	・ 造形表現高等国家免状 (DNSEP) ・ 国家認定建築士資格 (DEA) ・ 応用芸術高等免状 (DSAA) ・ 専門学校のディプロマ(医療分野、社会福祉、観光など)
4				
3	<b>LICENCE 学士</b> (bac+3 = 180 ECTS)	・ 学士 ・ 職業学士 ・ 大学技術学士(BUT)		・ 芸術国家免状 (DNA) ・ 工芸・デザイン国家免状 (DNMADE) ・ 建築学免状(DEEA)
2	<b>BTS, BTSA</b> (bac+2 = 120 ECTS)	・ 大学短期技術免状 (DUT) ・ 大学短期科学技術免状 (DEUST) 職業学士の過程で、2年目を修了したら交付される学位です。	・ グランゼコール1年次に入學 ・ グランゼコール予備学級 (CPGE)	・ 建築学(DMA) ・ 高等技術者免状 (BTS, BTSA) 高校に設置された上級技術者養成課程で取得します。
1				

中等教育修了+バカロレアあるいはそれに相当する資格=入学資格

# Les diplômes nationaux professionnels courts

短期課程で国家職業資格を取得する



グローバル経済の拡大に伴い、より高いスキル、高度な専門知識とノウハウを備えた即戦力が雇用市場から求められています。この市場のニーズに応えるため、フランスの高等教育では、新たに LICENCE (学士課程) レベルの職業資格を創設しました。理論と実践を融合させるべく、優れた技術水準を保証する役割を担っています。

## BTS - Brevet de Technicien Supérieur (高等技術者免状)

BTSは国家認定の職業資格であり、造形美術、工業、製造業や第三次産業関連の90種の専門分野について交付されます。BTSは通常、高等学校に併設された Section de Technicien Supérieur (STS 高等技術課程) において、2年間の課程で行われ、専門職としての即戦力となる教育を提供します。

[www.cidj.com/etudes-formations-alternance/les-diplomes/type/bts](http://www.cidj.com/etudes-formations-alternance/les-diplomes/type/bts)

農業および農産物加工産業分野の16種の専門分野においては、Brevet de Technicien Supérieur Agricole (BTSA) 取得準備のコースが設けられています。

[chlorofil.fr/diplomes/secondaire/btsa](http://chlorofil.fr/diplomes/secondaire/btsa)

## À noter

Classe préparatoire adaptation technicien supérieur : 高等技術取得準備コース (prépa ATS) は、BTS、BTSA、BUTのいずれかを修了した学生が、エンジニアスクール、ビジネススクール、または農学や獣医学の学士課程に編入できるように作られた1年の準備コースです。

理論と実践を一体化させ、  
雇用市場で即戦力につながる、  
学士レベルの学位



### Licence professionnelle (職業学士)

2年間の高等教育を修了した後、1年間で国の認定する Licence professionnelle (職業学士号)を取得することができます。この課程は大学またはIUTに設置されています。

Licence professionnelleの課程は、職業実地研修と企業から招致された講師による教育によって、就職のための最良の資格取得が可能なコースのひとつです。農業、商業、産業、経営、サービス…など、173の異なる専攻分野のLicence professionnelleがあります。

[www.enseignementsup-recherche.gouv.fr](http://www.enseignementsup-recherche.gouv.fr)

- > Enseignement supérieur
- > Formations et diplômes
- > Licence professionnelle

### BUT の課程

Bachelor Universitaire de Technologie (BUT) という課程は、大学附属のInstitut universitaire de technologie (IUT)で履修ができます。180 ECTSの取得が必須で、学士号と同等の学位です。

24の専門分野 (mention) のBUTがあり、production (製造系) 分野の課程では、2,000時間、service (サービス系) 分野の課程では1,800時間の理論科目、更に600時間の実技科目と22~26週間のインターンシップが必須となっています。

Diplôme Universitaire de Technologie (DUT、大学短期技術免状)は、BUTの課程で、2年間 (120 ECTS) の履修で取得できる学位です。

フランス全土の108のIUT : [www.iut.fr](http://www.iut.fr)

### LES FICHES DIPLÔMES



[www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org)

-  > Ressources documentaires
- > Panorama de l'Enseignement supérieur et de la Recherche en France
- > Diplômes





# Les universités

## 総合大学

フランス全土に70以上の公立大学があり、これらの大学は国家の補助を受け、国家学位を交付します。その学位は、どの地方の大学で交付されたものも、全く同等の価値をもつ国家公認の学位です。英語圏の国々と異なり、フランスでは私立の教育機関の占める割合は僅かです。

### 大学では全ての分野のコースを受講することができます

基礎科学(数学・化学・物理学・生物学…)、科学技術(情報通信・エンジニアサイエンス・電子工学・材料工学…)、文学、言語、芸術、人文科学、法学、経済学、経営学、医療・保健科学、スポーツといった分野において、学士課程(履修年数3年)、修士課程(履修年数2年)、博士課程(履修年数3年)があり、それぞれの課程を修了するごとに、Licence、Master、Doctoratの国家学位を取得することができます。

フランスの学生の大多数が総合大学で学んでいます。

270万人を超える学生のうち、60%の学生が総合大学に在籍しています。

### 大学が提供する様々な課程

- 技術者の養成: IUT(大学付属技術養成校)が専門課程を提供しています。
- 173の Licences professionnelles (職業学士課程)が設けられています。
- 経営分野のスペシャリスト養成: IAE - Institut d'Administration des Entreprises (企業経営者養成校)
- 政治学・経済学: Sciences Po Paris (パリ政治学院)を筆頭に、フランス全土に10校ある IEP - Instituts d'Etudes Politiques(政治学院)で履修・専攻できます。
- エンジニアの育成: フランスではエンジニア資格の約30%は総合大学で取得されています。

### 学術研究は大学の基幹

基礎教育や研究を担う拠点である大学は、教育と知識・科学技術の発展を調和させるために常に力を尽くしています。

266ある Ecoles doctorales では、10万人近くの研究員を擁し、1,200以上の研究機関との密接な連携のもとに研究カリキュラムが実施され、毎年14,000人以上の学生に博士号が授与されています。



### À noter

#### Les Diplômes d'Université (DU、大学独自の学位)

国家学位ではありませんが、様々な分野で専門的な知識を得て、それを証明できる免状です。



### 大学と研究機関のコンソーシアム化

同じ地域にある大学やその他の高等教育機関、および研究機関の教育プログラムや研究戦略の連携が強まるよう、コンソーシアム化を進めています。現在は8のComUEと10のアソシエーションがコンソーシアム内の機関の相互効果を高め、国際競争力を高めるための協力体制に入っています。

→ ComUE (Communauté d'universités et d'établissements) は修士課程および博士課程の学位を授与することを国から認められています。

→ EPE (Établissements Publics Expérimentaux) は合併で立ち上げられた教育機関で、学士、修士、博士課程の学位を授与しています。

#### [www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org)



> Ressources documentaires

> Informations pratiques pour les étudiants et les chercheurs

> Descriptions des établissements



# Les études médicales et paramédicales

## 医学分野の教育

### 医学教育

フランスの医学教育は、欧州のLMD(学士・修士・博士)制度に沿って実施され、3段階の課程に分けられています。各大学はフランス国内32か所の地方国立大学付属病院(CHRU, Centres Hospitaliers Régionaux Universitaires)のいずれかと連携しています。

2年目から医学、助産術、歯学、薬学を専攻しますが、1年目で以下の2つのいずれかの選択肢があります。

- ・ PASS (Parcours spécifique “accès santé”) : 医学部のコース + 医学以外の分野のオプション
- ・ L.AS (Licence avec une option “accès santé”) : 医学以外の分野(法学、経済経営、人文社会学、生命科学のコース+ 医学系オプション)

### ▶ 医学、助産学、歯学、薬学の4分野 (MMOP) に共通の学士課程1年目に別分野のオプションを組み合わせた Parcours “accès santé” (PASS)

医学、歯学、薬学、助産学の4つの専門分野に共通の1年目修了時に、分野ごとに2年目への進級テストがあり、進級テストは2度まで受けることができます。Parcours “accès santé” の1年目を修了した学生は、その他の医療分野の課程(看護学校など)へ進級することもできます。

PASSの1年目の受入れは、科学系バカロレア、もしくはそれに準ずる学歴が求められるのが一般的です。

### ■ 全ての分野の学士課程1年目に医学系オプションを組み合わせた Option “accès santé” (L.AS)

学士課程において60または120 ECTS(うち医学系オプション科目において10 ECTS以上)を取得した学生は、医学、薬学、歯学、または助産学の2年目または3年目へ応募申請する(PASSと同じ進級テストを受ける)ことができます。

### 留学生の医学部登録方法について

→ 自国において医学、助産学、歯学、薬学の4分野のいずれかで、国家資格を有している方や、現在一部の課程を修めている方はその分野での編入が可能です。詳しくは、Campus France日本支局にお問い合わせください。

→ 第3課程(3<sup>e</sup> cycle, 博士課程)に進学する場合、インターン医になるための特別な試験がフランス大使館により実施されます。

→ DFMS (Diplôme de formation médicale spécialisée - 専門医師免許状、1~2年)、ならびに DFMSA (Diplôme de formation médicale spécialisée approfondie - 上級専門医師免許状、6か月~1年) は、既に医師免許を取得している一般医または専門医を受け入れる専門課程です。応募はフランス大使館へご連絡ください。

医学分野の全てのコースにおいて、少なくともB2以上のフランス語学力が要求されます。

- **医学** = PASS/L.AS + 9年(一般医) / + 10~12年(専門医)
- **薬学** = PASS/L.AS + 6年(一般薬剤師) / + 9年(専門薬学)
- **歯科** = PASS/L.AS + 6年(歯科医) / + 8~9年(矯正歯科学国家資格など)
- **助産術** = PASS/L.AS + 5年
- **看護師** = 看護師国家免許は Institut de formation en soin infirmier (看護師養成院)にて3年間の準備コースを経て取得します。専門看護師になるには、追加のコースで専門的な資格を取得する必要があります。
- **理学療法士** = 理学療法士の国家免許は1年間大学(PASS/L.ASまたはスポーツ学か生物学)で学んだ後、Institut de formation en masso-kinésithérapie (マッサージ・理学療法養成院)にて4年間の準備コースを経て取得します。
- **言語聴覚士** = 言語聴覚士資格は大学にて5年間の準備コースを経て取得する資格です。
- **オステオパシー** = オステオパスの資格は連帯・保健省が認可している教育機関にて5年間の準備コースを経て取得する資格です。



# Les études de droit

## 法学分野の教育



法学は主に総合大学で学びます。欧州のLMDシステムに則って3年、5年、もしくは8年で課程を修了することができます。司法官、弁護士、公証人などの専門教育機関へ入るには、修士課程1年目または2年目を修了していることが条件となります。また、法務関連職種を目指す“DUT Carrières Juridiques”は2年間で修了可能な課程で、DUT取得後はLicence professionnelle (bac+3)へ進むことができます。

### Licence bi-disciplinaire

#### ダブルメジャーの学士課程

法学にバイオテクノロジー、政治学、経済学、社会学、美術史、さらには英語などのダブルメジャーの学士課程もあります。選抜の厳しいコースで、他の学士課程と同様、6学期(3年間)で修めます。

# La formation

# doctorale

## 博士課程

修士号、または同等レベルの資格を持つ全ての学生は博士課程への登録が可能。  
原則3年間のカリキュラムで、博士論文の公開口述審査ののち博士号を取得します。

### 博士課程における教育

博士教育は、博士研究所 (Ecole Doctorale - ED) に設置された研究チーム (équipe d'accueil - EA)、または混合研究ユニット (Unité Mixte de Recherche - UMR) 内において、博士論文指導教授の監督の下で行われます。

博士課程への応募申請は、大学の博士研究所に直接行います。

### 博士課程の教育資金

フランスでは通常、博士課程への登録には研究資金の給付が必要です。研究は、基本的に無報酬で行ってはいけなく、ということが前提になっています。

#### ▶ Contrat doctoral (博士契約)

期間は3年間、正規の労働契約と同様の全ての社会保障と最低限度額保証付の手当(月に約1,800ユーロ)が給付されます。

#### ▶ Conventions industrielles de formation par la recherche (CIFRE. 研究を支援する企業内教育協定)

Ecole doctorale の研究チームと組んで企業内で研究します。企業と博士研究者の間には雇用契約が3年の期間で交わされ、月に約1,957ユーロの給与が企業側より支払われます。 [www.anrt.asso.fr](http://www.anrt.asso.fr)

#### ▶ La cotutelle internationale de thèse (博士論文の国際共同指導)

フランスと外国、双方の高等教育機関間の協約により規定されるもので、定められた方式に則り、留学費用への補助金が支給される形で、研究者は母国とフ

ランスの両方で論文準備を行い、2つの博士号を取得することができます。

### À noter

Erasmus + 2021-2027 は、欧州連合の枠組みにおける、学術教育、技術教育、青少年、スポーツのためのプログラムで、246億ユーロの予算は、前身である Erasmus + 2014-2020のそれと比べて80%もの増加を見えています。より多くの若者を対象に、中でも博士課程における留学に多くの資金を提供しています。

### 博士課程・研究留学に役立つ情報

 [www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org)

→ [les Fiches Recherche](#)

フランスでの研究の強みを分野ごとに知ることができます。

→ [la Brochure Doctorat, Mode d'emploi](#)

博士留学を計画するなら読みたい、博士課程のガイド

## LA CONVENTION DE SÉJOUR DE RECHERCHE 研究滞在に関する協定について

2020年に、「Séjour de recherche」という、外国の博士課程の学生および研究者を招聘するための新しい制度が施行されました。この制度に則り、フランスで研究滞在を希望する全ての博士課程の学生または研究者は「Convention de séjour de recherche」という研究滞在に関する協定を、受入れ教育機関と交わさなければいけません。

博士課程の学生で、自身が受ける給与または奨学金の金額が博士協定 (contrat doctoral) による給料の額に満たない場合、この研究滞在に関する協定「Convention de séjour de recherche」を「Etudes en France」オンライン手続きの際に提出し、長期学生ビザを申請します (p.18参照)。

[www.japon.campusfrance.org/ja/sejour-de-recherche](http://www.japon.campusfrance.org/ja/sejour-de-recherche)

フランスの大学の博士課程に在籍する学生の42%が留学生です。



## Les grandes écoles et les écoles supérieures

### グランゼコール、ビジネスとエンジニアスクール

グランゼコールは、19世紀初頭に、大学と並ぶ高等教育システムの一環として設立されたフランス独自の教育機関で、高度な専門教育を行っています。エンジニアスクール、ビジネススクール、高等師範学校(ÉCOLES NORMALES SUPÉRIEURES - ENS)、国立獣医学大学(ÉCOLE NATIONALE VÉTÉRINAIRE)、ÉCOLE POLYTECHNIQUE、ÉCOLE DES PONTS PARIS TECH…などが挙げられます。入学選抜と教育課程の厳しさがグランゼコールの特徴であり、その学位の高い評価に繋がっています。

グランゼコール修了時に授与される学校独自の学位はBac + 5に相当し、国家学位である修士号と同等と認定されています。

また、グランゼコールでは修士以外の学位や専門性の高い資格も取得することができます。 Bachelor (Bac + 3 ~ 4)、Master of Science (MSc)、Master of Business Administration (MBA、経営学修士)、Mastère Spécialisé (MS、専門修士 Master+ 1年に相当) などがあります。

MSについて：[www.cge.asso.fr/labels-accreditations/mastere-specialise/](http://www.cge.asso.fr/labels-accreditations/mastere-specialise/)

MScについて：<https://www.cge.asso.fr/labels-accreditations/msc-master-of-science/>

グランゼコールへの入学プロセスは、従来「2年間の準備コースを経て選抜試験に合格後、3年間の履修」というコースのみでしたが、現在、多くの学校では、バカロレア合格からそのまま直接5年間のコースへ入学ができるようになりました。

留学生は特別に、書類選考による編入学も可能です。教育機関側の審査により、何年次への編入が認められるかで留学期間(2年~5年)が決まってきます。

Conférence des Grandes Écoles (CGE、グランゼコール評議会)：

[www.cge.asso.fr](http://www.cge.asso.fr)

## エンジニアスクール

フランスには公立と私立を合わせて、200校以上のエンジニアスクールがあります。工学のあらゆる分野で質の高い教育を提供し、修士レベルに相当するエンジニア資格(国家資格)を授与しています。取得後は博士課程へ進学することができます。教育機関によって、総合的なコースや専門コース(農学・化学・生物・情報工学・農学系など)があります。

2022-2023年度の公立エンジニアスクールの登録料は、年間601ユーロからとなります。

Conférence des Directeurs des Écoles Françaises d'Ingénieur (CDEFI) : [www.cdefi.fr](http://www.cdefi.fr)

Commission des Titres d'ingénieur (CTI) :

[www.cti-commission.fr](http://www.cti-commission.fr)



Le Titre d'ingénieur  
en France

## ビジネススクール

グランゼコールであるおよそ50校のビジネススクールは、公的な認定を受けています。

→ フランス高等教育・研究省の認定

→ Conférence des Grandes Ecoles(グランゼコール評議会)の認定

→ 授与される学位の多くが修士号相当と認められています。

選抜試験に関しては、大多数の学校が提携し、共通のテストを実施しています。バカロリア取得直後の志願者を受け入れるビジネススクールも少なくありません。

**多くは私立であり、学費は年間5,000ユーロから15,000ユーロとなっています。**

Commission d'évaluation des formations et diplômes de gestion(経営学系学位審査委員会) :

[www.cefdg.fr](http://www.cefdg.fr)

## ビジネスや経営は大学でも学べる!

IAE (INSTITUTS D'ADMINISTRATION DES ENTREPRISES) は大学の中にあり、ビジネスや経営分野において学士・修士・博士課程、MBAなどを履修することができます。

## À noter

CGE, EQUIS, AACSBやAMBAの認証を受けているフランスのビジネススクールは少なくはありません。これらのラベルは教育機関や学位が国際基準に適合していることを証明します。

## Les Écoles Normales Supérieures (高等師範学校)

ENSパリ、パリ・サクレー(旧カシャン)、レンヌ、リヨンの4校の高等師範学校があります。文系・理系の教員や研究者を養成しています。留学生の選抜方法は各校独自のものとなっています。

## Les Écoles Nationales Vétérinaires (国立獣医大学)

パリ(Maisons-Alfort)、リヨン、ナント、トゥールーズ合わせて4校の国立獣医大学があります。4種類の共通試験があり、様々なレベルで学生を受け入れています。国立獣医大学の課程を修了すると、獣医国家資格(bac+6)を取得することができます。

# JOIN A LEADING INTERNATIONAL BUSINESS SCHOOL

BACHELOR IN MANAGEMENT  
MASTER IN MANAGEMENT  
MASTER OF SCIENCE PROGRAMS  
DOCTORATE OF BUSINESS ADMINISTRATION  
GLOBAL EXECUTIVE MBA  
SUMMER & WINTER SCHOOL



3 INTERNATIONAL ACCREDITATIONS



INSPIRING EDUCATION  
INSPIRING LIFE

tbs  
EDUCATION

TOULOUSE • PARIS • BARCELONA • CASABLANCA

HEC  
PARIS

#1 BUSINESS  
SCHOOL  
IN EUROPE

Financial Times Ranking 2022

KICKSTART YOUR INTERNATIONAL CAREER WITH A MASTER'S DEGREE

Management • Finance • Economics • Accounting • Data Science • Marketing  
Entrepreneurship • Sustainability & Social Innovation • Strategy • Law • Media & Arts

www.hec.edu



# Les écoles supérieures

## d'arts et de design

**美術大学**

美術、工芸芸術、応用美術…、フランスの美術大学では実に様々な分野の教育を受けることができ、BAC+3～5年の学位や資格を取得することができます。プロからも高い評価を受けているこれら公立・私立の美術大学に入るにはポートフォリオなどを提出し、厳しい選抜を受ける必要があります。教育機関、学位や資格ともに、“arts appliqués”(応用美術)と“art et design”(デザイン)の2つの大きな分野に分類されています。

フランスでは50校程の公立の美術大学 (écoles supérieures d'art et de design) が国家学位を授与しています。さらに、私立の美術大学、及び、商工会議所の傘下の教育機関 (écoles consulaires) が授与する資格の多くは、RNCP (Répertoire National des Certifications Professionnelles) に登録されています。 [www.francecompetences.fr](http://www.francecompetences.fr)

### Les Écoles Supérieures d'Art et de Design 公立の美術大学 (国家学位)

文化省の傘下の美術大学がフランス全土に45校あり、バカロレア取得相当の学歴を持つ学生が選抜試験を経て入学します。造形美術やビジュアルアートのデザインの分野で3年 (DNA)もしくは5年 (DNSEF)のコースを受講できます。2年目あるいは3年目への編入も可能です。卒業して取得する学位は国家学位となっています。

公立の美術大学のリスト : [www.campusart.org](http://www.campusart.org)

### Les Écoles Nationales Supérieures d'Art 国立美術大学

入学時の選抜が非常に厳しい教育機関で、応用美術、造形美術、ビジュアルアート、デザイン、テキスタイルデザイン、産業デザイン、写真などの専攻分野で、国家認定のMaster (修士号) 相当の学位を授与しています。

→ École Nationale Supérieure des Arts Décoratifs (ENSAD) – [www.ensad.fr](http://www.ensad.fr)

→ École Nationale Supérieure des Beaux-arts (ENSBA) – [www.beauxartsparis.fr](http://www.beauxartsparis.fr)

→ École Nationale Supérieure de la Création Industrielle (ENSCI - Les Ateliers) – [www.ensci.com](http://www.ensci.com)

→ École Nationale Supérieure de la Photographie

(ENSP) – [www.ensp-arles.fr](http://www.ensp-arles.fr)

→ Le Fresnoy - Studio National des arts contemporains – [www.lefresnoy.net](http://www.lefresnoy.net)

以下の2校では、映画・演劇のプログラムを提供しています。高等教育を2年以上履修していることが応募条件となり、2～4年のコースを提供しています。

→ École Nationale Supérieure des Arts et Techniques du Théâtre (ENSATT) – [www.ensatt.fr](http://www.ensatt.fr)

→ Fémis - École Nationale Supérieure des Métiers de l'Image et du Son (ENSMSIS) – [www.lafemis.fr](http://www.lafemis.fr)

### Les Écoles supérieures d'arts appliqués (ESAA) 公立の高等応用美術学院

3年 (DNMADE)もしくは5年 (DSAA)のコースを修了すると、応用美術の専門分野において国家学位を取得することができます。専門分野は、グラフィックデザイン(メディア、マルチメディアなど)、空間デザイン(インテリア、舞台装飾など)、モード・テキスタイルデザイン、環境デザイン、産業デザインなどのデザイン分野、また、テキスタイル、宝飾、製本、ガラス、セラミックなどの工芸分野など、実に多岐にわたっています。

[designnetmetiersdart.fr](http://designnetmetiersdart.fr)

### Les Écoles du patrimoine 文化遺産に関する高等教育機関

次の3校では、文化遺産などに関連したレベルの高い教育を受けることができ、文化遺産に関する職業(美術史家、文化メディアエーターなど)や、文化遺産保護に関する職業(歴史的建築物、遺跡などの保護や修復など)に従事する人を育成します。

→ École du Louvre (EDL), Paris – [www.ecole-dulouvre.fr](http://www.ecole-dulouvre.fr)

→ École Nationale des Chartes (ENC), Paris - [www.chartes.psl.eu](http://www.chartes.psl.eu)  
 → Institut National du Patrimoine (INP), Paris - [www.inp.fr](http://www.inp.fr)

## Les Écoles supérieures d'art privées

### 私立の美術大学

私立の美術大学も多く、学費は公立の大学より高額で、3~5年のコースを提供しています。授与される資格の多くはRépertoire National des Certifications Professionnelles (RNCP) に認可されています。  
[www.francecompetences.fr](http://www.francecompetences.fr)

### Les diplômes d'art et de culture

[www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org)

 > Panorama de l'Enseignement supérieur et de la Recherche en France  
 > Diplômes



## LES CONSERVATOIRES 音楽院

音楽、ダンス、演劇などを学ぶことができ、大学との間に結ばれた協定に基づいてLMDシステムに則ったコースを設けていることもあります。

[www.culture.gouv.fr/Thematiques/Musique/Enseignement-formation-et-metiers](http://www.culture.gouv.fr/Thematiques/Musique/Enseignement-formation-et-metiers)

## CAMPUSART



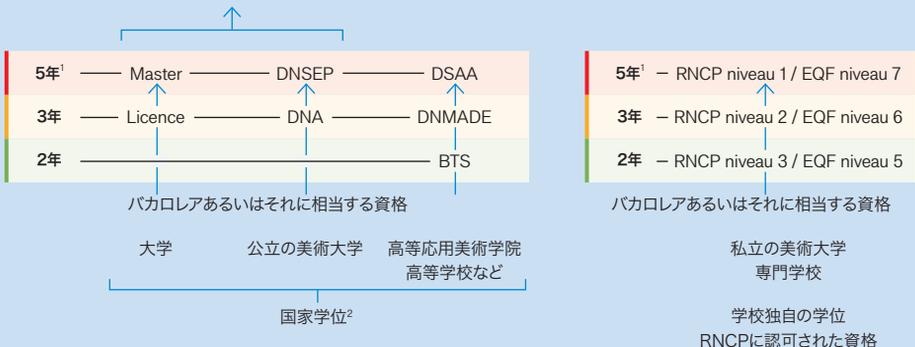
CampusArtは、美術・モード・デザイン・音楽・3D・建築などのプログラムへのオンライン一括応募システムです。

CampusArtネットワークに所属する教育機関の準備コース、Licence, Master, またはPost-Masterレベルの650以上ものコースへの一括応募が可能になります。

[www.campusart.org](http://www.campusart.org)

## LMDシステムと美術大学の学位

博士課程への進学



DNSEP: Diplôme National Supérieur d'Expression Plastique (造形表現高等国家免状)  
 DSAA: Diplôme Supérieur des Arts Appliqués (応用芸術高等免状)  
 DNA: Diplôme National d'Art (芸術国家免状)  
 DNMADE: Diplôme National des Métiers d'Art et du Design (工芸・デザイン国家免状)

BTS: Brevet de Technicien Supérieur (高等技術者免状)  
 EQF: European Qualifications Framework (欧州資格フレームワーク)  
 RNCP: Répertoire National des Certifications Professionnelles (全国職業資格総覧)



# Les Écoles Nationales Supérieures d'Architecture (ENSA)

建築大学

建築分野の教育も、LMDのシステムに沿っています。

→ 3年間の第一課程を修了すると、Licenceに相当する **Diplôme d'Études en Architecture (DEEA、建築学免状)** を取得できます。

→ 2年間の第二課程を修了すると、**Masterに相当する Diplôme d'État d'Architecte (DEA、国家認定建築士資格)** を取得できます。

→ **Habilitation à la Maîtrise d'Œuvre en Nom Propre (HMOMP、独立建築士資格)** の取得には、6年次の履修と研修 (stage) が必要です。この資格を取得することで、建築許可を申請する権限が与えられます。

→ 第三課程を修了すると、国家学位である **Diplômes de Spécialisation et Approfondissement en Architecture (DSA、専門建築士学位 - 専門分野によって1~2年の履修)**、または **Diplômes Propres aux Écoles d'Architecture (DPEA、各建築大学独自の学位)** の取得が可能です。

いくつかの建築大学では、architecte-ingénieur (建築と工学) のダブル・メジャーのコースを設けています。エンジニアスクールとの協定で行なわれるコースで、国家認定建築士資格とエンジニア資格の両方の学位を取得することができます。

国家認定のMaster、または同等の学位を取得後、建築学の博士課程に進むことができます。**博士課程は3年間で、大学の博士研究所 (écoles doctorales) で行い、現在300名の学生が建築学の博士号の取得を目指しています。**

20の国立建築大学 (ENSA)に加えて、以下の2つの教育機関も建築の国家学位、または同等の学位を授

与しています。

→ 公立のエンジニアスクールであるストラスブールの Institut national des sciences appliquées (INSA Strasbourg) : [www.insa-strasbourg.fr](http://www.insa-strasbourg.fr)

→ 私立の建築大学である École spéciale d'architecture (ESA) : [www.esa-paris.fr](http://www.esa-paris.fr)

## Architecture et paysage 建築と景観デザイン

Masterレベルの学位である **Diplôme d'État de paysagiste (DEP)** は、フランスに3校ある、écoles nationales supérieures d'architecture et de paysage で学ぶことができます。高等教育を2年修了していることが入学の条件で、3校に共通の入学試験を経て、3年間の課程を履修します。

→ École Nationale Supérieure d'Architecture et de Paysage de Bordeaux (ENSAPB) :

[www.bordeaux.archi.fr](http://www.bordeaux.archi.fr)

→ École Nationale Supérieure d'Architecture et de Paysage de Lille (ENSAPL) :

[www.lille.archi.fr](http://www.lille.archi.fr)

→ École Nationale Supérieure de Paysage Versailles-Marseille (ENSP) :

[www.ecole-paysage.fr](http://www.ecole-paysage.fr)

Les diplômes d'architecture

[www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org)

 > Panorama de l'Enseignement supérieur et de la Recherche en France  
> Diplômes

# Les écoles et instituts spécialisés

## 高等職業専門教育

専門教育系大学・学校3,000以上の公立・私立の教育機関が  
プロフェッショナル育成のための高度な専門教育を提供しています。  
福祉・医療、観光、ガストロノミー、ホテル業などの分野を選ぶことができます。

各教育機関独自の学位もありますが、国家学位、あるいは RNCP (Répertoire National des Certifications Professionnelles) に登録された資格を取得することもできます。  
履修期間は2～5年で、入学の選抜は様々な方式があります。

[www.francecompetences.fr](http://www.francecompetences.fr)





Vivre en France

Art de vivre, histoire et culture

フランスで暮らす

フランス留学、それは、文化や歴史に触れ、フランス流の暮らしに浸れる時間

### フランスでの受入れ態勢



学生共同団体の行事の割引などの優遇によって、比較的予算をおさえて、快適な日常生活を送ることができます。

Carte Jeunes Européenne (ヨーロッパ・ユース・カード、年間10€)でヨーロッパの多くの国で様々な割引があります。

[eyca.org](http://eyca.org)

### フランス到着時の行政手続きや生活準備のサポート

毎年新学期に、多くの自治体がウェルカムデスク Bureau d'Accueilを設け、留学生が渡仏直後に行なう必要のある行政手続きや住居探しなど、留学生活の準備を円滑に進められるようお手伝いをします。



### フランスでは、留学生もさまざまな割引制度を利用できます

学生食堂の利用、学生寮への入寮、住宅補助、社会保険、交通費、映画・スポーツなどの娯楽費、図書館、



### 文化・スポーツ活動へのアクセス

パリのみならず、地方都市においてもフランスの日常に文化が浸透しています。すべての文化施設で学割料金や年間会員制度が設けられています。また、スポーツ施設の利用についても学生の特典があるなど、学生にとっては、スポーツ活動もしやすくなっています。そのため、大学をはじめとする教育機関ではクラブなどの活動が極めて盛んです。高等教育機関の多くは都市の中心部にあるため、博物館・美術館や書店、映画館、劇場、カフェへのアクセスにも恵まれています。



**CAMPUS FRANCEは  
フランス留学の出発前と渡仏後に  
必要な情報をご案内します！**

留学生の到着後の手続きについて

渡仏後、滞在中…、必要な手続きの順序や重要度がわかりやすくリストアップされています。

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org)

> フランスで生活する

> 到着後の流れ



### LES FICHES VILLE

ウェルカムデスク、住居、滞在許可証、医療保険、語学講座、文化生活や社会生活のことなど、都市ごとの便利な情報が満載。

### ENJOY FRENCH CULTURE SHOCK

### LA VIE EN FRANCE DE A À Z

### フランス留学で役に立つ単語集

フランス語と英語で、辞書のように編集されたミニガイド。フランスでの留学生活で頻繁に使う言葉や表現、略語などを素早く調べることができます。

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org)



> フランスで生活する

> フランス到着後の流れ

> 関連記事・資料



Se loger

en France

フランスでの住居

フランスでの家賃は高めですが、留学生もフランス人学生と同様に、住宅補助を受けることができます。学生寮からルームシェアまで、様々なタイプから自分の予算と生活スタイルに合う住居を見つけましょう！

### 大学関連の寮 (Cité-U)

大学キャンパス内や町の中にあり、CROUS (Centres Régionaux des Œuvres Universitaires et Scolaires 地域学生生活センター)が管理しています。約9～18m<sup>2</sup>の広さの家具付きの部屋が中心で、家賃の平均はおよそ月250～600ユーロとなっています。大学関連の寮は部屋数に限りがあり、特にパリでは入寮が難しくなっているのが現状です。このような寮はフランス政府奨学金給費生や、交換留学生在が優先的に割り当てられています。

[trouverunlogement.lescrous.fr](http://trouverunlogement.lescrous.fr)

### À noter

グランゼコールや私立の教育機関ではキャンパス内に寮があることもあります。

### 民間学生寮

大都市には学生向けの民間の寮があり、大学関連の寮の部屋不足を補っています。家賃はパリでは月600～1200ユーロ、地方では月400～600ユーロが平均相場です。

[www.adele.org](http://www.adele.org)

### 民間賃貸住居

民間賃貸の場合は、家賃の支払いを保証する敷金 (caution) の支払いが義務づけられています。通常、月額家賃の3倍の月収が必要となります。フランス人の保証人が求められる場合も多くなっていますが、フランス人の保証人がいない場合も、フランス政府による学生向けの賃貸保証サービス、「VISALE」を利用することができます (p.43の囲みを参照)。

### ■ ルームシェア

複数人で住居を借りる場合は、住居をシェアする全員が大家との賃貸借契約を締結し、全員が住居に対し同一の権利を有します。ルームシェアの募集を提供するウェブサイトは多数あります。

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org)

- > フランスで生活する
- > フランスでの住居
- > 関連記事・資料

リンク集のページでは、住居に関するお役立ちリンク (情報、法律、三行広告サイト、住宅補助など) を用意しました。

## ホームステイ

個人宅で家具付きの部屋を間借りする方法で、特に短期滞在に適しています。週当たりの平均家賃は、パリで200ユーロ(朝食込み)～300ユーロ(朝食・夕食込み)となっています。地方ではさらに安くなります。

## 世代間同居

フランスでは空き部屋を持つ高齢者と住居を探している学生を仲介する団体があります。住居を所有または賃借する高齢者は、共同スペース(台所、トイレ・浴室、居間)に自由に入出入りできる適切な空き部屋を提供します(家具付きの場合もあります)。学生は、共同生活をする者として良好な人間関係を大切にし、部屋を貸してくれる高齢者の日常生活を手伝い、管理費(水道、電気、手入に要する費用など)を負担することで、安い家賃で部屋を借りることができます。

[www.cohabilis.org](http://www.cohabilis.org)

## 住宅補助

**留学生もフランス人学生と同様、住宅補助を受けることができます。**

住宅補助には住居の種類によってAllocation de logement à caractère social (ALS)とAide personnalisée au logement (APL) の2種類があり、同時に受給することはできません。補助金額は家賃や学生の状況によって変わってきます。

住居をシェアしている場合は、賃貸借契約書に共同賃借人の名がすべて記載されていることを条件に、住宅補助を受給することができます。

条件などについてのお問い合わせは、お住まいの地域のCaisse d'Allocations Familiales (CAF) へ。

[www.caf.fr](http://www.caf.fr)



**LABEL BIENVENUE EN FRANCE :  
フランスは、より良い環境での受入に努めます!**

ラベル "Bienvenue en France" を付与された高等教育機関の中には、留学生が住まいを探す際のサポートを提供する場合があります。

留学先の教育機関が提供するサービスを予め調べてみましょう。

## LOKAVIZ : CROUSの オンラインプラットフォーム

フランス全国にネットワークを持つCROUSのオンラインプラットフォームを通して、6万人の学生が住居を見つけています。Lokavizのラベルの認定を受けた住居は学生生活に適しています。

オンラインプラットフォームは、フランス語と英語で利用することができ、家賃・場所・住居のタイプなど、様々な基準に基づいて部屋を検索することができます。

[www.lokaviz.fr](http://www.lokaviz.fr)

## VISALE、フランス政府による 学生向け賃貸保証サービス

VISALEは、30歳未満の方を対象とした賃貸保証制度で、希望する場合は賃借人自身が公式HPで申請を行います。この制度を利用すれば、家主は敷金を請求したとしても、1ヶ月分の家賃までに制限されます。

[www.visale.fr](http://www.visale.fr)



## フランスで働く

### 留学中でのバイト

欧州経済領域外の出身の留学生はフランスで働くことが許可されていますが、「étudiant」と記載のある滞在資格長期学生ビザ (VLS-TS)、あるいは滞在許可証が交付されていることが必要です。その条件を満たせば、事前の行政許可がなくとも、一般年間労働時間の60% (年間964時間以内)の時間制限付で就労が可能です。

(欧州経済領域およびスイスの留学生は、フランス人学生と同じ条件でフランス留学中自由に働くことが許可されています。)

※2023年1月の時点で、フランスの法定最低賃金のSMIC(最低賃金)は時給11.27ユーロに定められています(社会保険料税負担約20%控除前額)。

### À noter

学生が学業の一環として(Convention de stageを保持して)行うstageの期間(2か月を上回る場合は有償)は、上記の時間数に含まれません。

フランスの法律は留学生の就労を許可しています。

### 学位取得後の就職

学位を取得した留学生で、雇用契約書または雇用誓約があり、少なくとも法定最低賃金の1.5倍の報酬がある場合には、フランスに滞在し続けることができます。学位を取得した時点で雇用誓約がない場合は、「就職活動・起業のための滞在許可証」(Carte de séjour recherche d'emploi ou création d'entreprise)を申請し、その有効期間中(1年間)にフランスで就職活動をすることができます。この滞在許可の申請は、Licence professionnelle、Masterもしくは同レベルの学位を取得していること、または起業計画(全レベルの学位)があることが条件となります。

[www.campusfrance.org/fr/carte-sejour-recherche-emploi-creation-entreprise](http://www.campusfrance.org/fr/carte-sejour-recherche-emploi-creation-entreprise)

### “Passeport Talent” 滞在許可証

“Passeport talent”と記載のある滞在許可証は、特定の分野で特に秀でている方を対象としています。研究者、フランスで起業計画や投資計画がある方、芸術家などに交付され、有効期間は最長4年間で、更新も可能です。

[www.service-public.fr/particuliers/vos-droits/F16922](http://www.service-public.fr/particuliers/vos-droits/F16922)

# S'assurer

# en France

## フランスの保険

### 社会保険 のSécurité Sociale (健康保険)

フランスでは、Sécurité Socialeに加入することで医療費の払い戻しを受けることができます。

大学生(留学生も含む)への加入も義務づけられており、加入は無料です。渡仏が初めてとなる留学生は、現地到着後、オンラインで手続きを行います。

[etudiant-etranger.ameli.fr](http://etudiant-etranger.ameli.fr)

ヨーロッパ出身で、留学による滞在期間中有効な欧州の保険証書 (Carte européenne d'assurance maladie) を持っている学生は、フランスの社会保険に加入する必要はありません。

保険診療 (médecin "conventionné") を行う主治医 (médecin traitant) を指定する必要があります。週末および祝日に診察などを受ける場合は、通常の治療費に追加料金が加算されます。社会保険では治療費の平均7割が払い戻されます。

学生向けの相互保険に加入することで不足分を補うことができます。

高等教育機関でない学校に留学する場合や、3か月未満の滞在の場合は、民間保険会社での保険に加入する必要があります。フランスでは保険料金は平均で1年当たり150~550ユーロとなっています

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org)

> フランスで生活する

> 健康管理と保険

### La Contribution Vie étudiante et de Campus (CVEC)

CVECは、公立・私立の全ての高等教育機関に登録する学生が国籍に関わらず支払う負担金で、2022-2023年度は95ユーロとなっていました。CVECは、学生の入入れサポートや、学生生活を通じての社会・保健・文化・スポーツなどの活動を支援するために使われます。

ただし、CVECはSécurité socialeへの加入手続きに

繋がるものではありません。Sécurité socialeへは、別途加入手続きが必要です。

【重要】CVECの支払いが免除されている学生も、[www.messervices.etudiant.gouv.fr](http://www.messervices.etudiant.gouv.fr) からの登録は行なう必要があります。さらに [cvec.etudiant.gouv.fr](http://cvec.etudiant.gouv.fr) へアクセスして、免除証明書をダウンロードします。この証明書は教育機関に登録の際に提出する必要があるので大切に保管しておいてください。

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org)

> フランスで生活する

> フランス到着後の流れ

### 住宅保険

#### (Assurance multirisque habitation)

万一の盗難、浸水被害、火災などに備えて、**住宅保険の加入が義務づけられています**。住宅保険の保険料は一括契約で、民間の保険会社と契約します。住宅保険には、賠償責任保険が含まれ、事故の際、第三者に対する賠償責任をカバーします。

### À noter

さまざまな状況に応じて、その他の保険に補完的に加入することもできます(緊急一時帰国費用保険、自動車保険、スポーツのための保険など)。



フランスでは、パリはもちろん、ありとあらゆる地方で文化が活気に満ち溢れています。  
フランス留学生活の中で文化を肌で感じることができるでしょう。

地方で行われる音楽祭 (Vieilles charrues à Carhaix, Folles journées de Nantes, Eurockéennes de Belfort, Jazz in Marciac, Transmusicales de Rennes)、映画祭 (Cannes, Deauville, Avoriaz, Cognac)、ダンス・フェスティバル (Biennale de la Danse à Lyon, la Part des Anges à Bordeaux…)、演劇祭 (Avignon, Aurillac)、BD (bande dessinée) のフェスティバル (Angoulême) の他にも、フランス全土で行われるイベント (Journées du Patrimoine, 6月21日のFête de la Musique) もあります。

[www.culture.gouv.fr](http://www.culture.gouv.fr)



### 美術館・博物館・モニュメント

フランス全土に8,000の美術館・博物館があります。最も多くの観光客が訪れるエッフェル塔の他、40,000以上の歴史的建造物 (ロワールの城、モンサンミ歇尔、イフ城、ニームの円形劇場、ラ・ロシェルの港など) が歴史的建造物に指定されています。

国立美術館・博物館のリスト :

[rmngp.fr](http://rmngp.fr)

[art.rmngp.fr](http://art.rmngp.fr)

[www.monuments-nationaux.fr](http://www.monuments-nationaux.fr)

## 書籍

1冊6ユーロから購入することができる文庫本は、予算に制限のある学生でも気軽に買うことができます。パリや地方では本に関連するイベント(Salons du Livre, Escales du livreなど)も多く、フランス人の読書好きをうかがうことができます。

## 新聞・雑誌等

フランスでは、専門誌、日刊紙、週刊誌・月刊誌、全国紙・地方紙など、有料のもの、無料のものを含めて、様々な新聞や雑誌が発行されています。地方紙や都市の新聞には、全国的な話題や国際情報はもちろん、地方や地域に関わる情報などが満載です。ヌーベル・アキテーヌ地方のSud-Ouest、ブルターニュ地方のOuest-France、マルセイユで発行されているLa Provenceなどが一例です。

新聞や雑誌の大多数にはデジタル版があります。定期購読の有料プランもありますが、発行日にインターネット上で無料で読める記事もあります。

## 図書館

フランスには3,000を超える図書館があります。住んでいる地区にある図書館に無料で登録することで市内の全ての図書館を利用することができます。Bibliovoxはオンラインのデジタル図書館で、以下のURLからアクセスすることができます。

[www.bibliovox.com](http://www.bibliovox.com)

### ■ BU – Bibliothèque Universitaire(大学図書館)

各高等教育機関には必ず図書館があり、夜間22時まで、日曜日でも利用できることもあります。Catalogue du Système Universitaire de Documentationは、大学を始めとする127の高等教育機関の図書館の4,000万を超える蔵書からなっています。

公立図書館のリスト：

[www.lexilogos.com/bibliotheque\\_municipale.htm](http://www.lexilogos.com/bibliotheque_municipale.htm)

フランス国立図書館：

[www.bnf.fr](http://www.bnf.fr)

[gallica.bnf.fr](http://gallica.bnf.fr)

全ての文化施設は、学生割引や年間会員制度を提供しています。

## スポーツ

教育機関に付随するスポーツ施設 (SUAPS – Service Universitaire des Activités Physiques et Sportives) の他にも多くの公共スポーツ施設があります。Associations (スポーツクラブやサークル) や公共プールなどでも安価な登録料や利用料で施設を利用することができます。

[www.associations-sportives.fr](http://www.associations-sportives.fr)

Campus Franceパリ本局のホームページから、留学先の各都市についての資料をダウンロードすることができます。

50の都市について、それぞれの紹介資料が用意されています。

[www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org)

> Informations pratiques pour les étudiants et les chercheurs

> Villes universitaires





# Vie associative

## フランスの部活・サークル

フランスの大学にももちろん、部活やサークルがあります。学生主体の Association という形で、学生たちが活発的に課外活動を主催しています。スポーツや旅行、文化イベントへの参加、音楽やアートなど、活動の内容は様々です。

Associationを通して、福祉活動・スポーツ・経済・文化的な活動などにおいて、学生自身が、フェスティバルの責任者、Junior Entrepriseの経営者、文化プロジェクトのコミュニケーション担当などの大切な役割を果たすことで、将来にも役立つ社会経験になります。

また、卒業生 (alumni) によって形成される association は、同じ教育機関の卒業生のネットワーク形成に役立っています。

フランスの association の一覧 : [asso1901.com](http://asso1901.com)

### À noter

グランゼコールや大学では、Bureau Des Etudiants (BDE) と呼ばれる、学生の中から選ばれたメンバーによる association が、様々な課外活動を主催しています。

### 大学内の associations

各大学内にも associations があり、文化的活動やスポーツ、学生組合活動などを行っています。フランスに到着したばかりの留学生がスムーズに大学生活にとけこめるようサポートをしたり、大学生活に必要な文具や講義のコピーなどを管理する、学生協同組合のような役割を果たす associations もあります。

→ Animafac (1,200を超える学生の associations のネットワーク) : [www.animafac.net](http://www.animafac.net)

→ ESN (Erasmus Mundusでの留学経験を持つ学生の国際ネットワーク) : [www.esn.org](http://www.esn.org)

→ FAGE - Fédération des associations générales étudiantes (学生主体 associations の連盟) : [www.fage.org](http://www.fage.org)

→ UNEF - Union nationale des étudiants de France (学生協同組合) : [unef.fr](http://unef.fr)

### À noter

Campus France のサイトで、教育機関ごとに学生の受け入れ態勢はもとより、associations のリストなどの掲載された、Fiche Label、および、Fiche Accueil をダウンロードすることができます。

[www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org)

 > Ressources documentaires

> Informations pratiques sur les établissements

> Fiches Label et Accueil

### バディシステム

フランス各地で associations、教育機関、都市などが主体となり、留学生がフランスの生活にとけこめるよう様々なサポートを提供しています。

[buddysystem.eu/fr](http://buddysystem.eu/fr)

フランスに200万以上の associations が存在しています。

# France Alumni

## フランス留学経験者グローバルネットワーク



全世界に広がるFrance Alumni  
ネットワークに参加しよう！

France Alumniは、留学後のキャリア構築だけでなく、フランスや、他のフランス留学経験者とのつながりを保つために役立ちます。

[www.francealumni.fr](http://www.francealumni.fr)

### プロフェッショナルな つながりが広がるSNS

2014年にフランス外務・国際開発相により立ち上げられた「France Alumni」には現在、世界中から約37万人の登録者と、750の企業を含む3,000以上のパートナーが参加しています。多言語対応オンラインプラットフォームとして、フランスではメインサイトが、その他120か国以上で34の言語のサイトが展開されています。

### France Alumni Japon

2015年に開設されたFrance Alumniの日本のローカルサイト「France Alumni Japon」には、現在約5,600人の日本人のフランス留学経験者が登録しています。日仏交流イベントや就職セミナーなどを行い、会員のみなさんが帰国後もフランスとのつながりを維持できるよう活動しています。会員登録はサイトから、無料で簡単にできます。

[www.francealumni.fr/ja/poste/japon](http://www.francealumni.fr/ja/poste/japon)

### フランス留学経験者同士の交流の場

France Alumni Japonのサイトを活用すれば、同じ学校に留学した仲間と知り合ったり、再会したりできます。また、サイト上のフォーラムに参加し、興味のあるテーマについて意見や情報交換をすることも可能です。他のフランス留学経験者との出会いや再会を通して、あなたの留学経験をより豊かなものにしましょう。

### 文化イベント

France Alumni Japonの会員になると、交流パーティーやafterworkなど、会員限定のさまざまなイベントに参加できます。また、展覧会やコンサート、フランス文化に関する催しへの優待が受けられるチャンスもあります。

### キャリアの可能性

サイトやインスタグラムでは、パートナー企業や団体の求人情報を随時発信しています。また、フランス留学経験を就職に活かしたいという会員に向けてキャリアセミナーを実施し、帰国後の就活をサポートします。



毎年10万人以上の留学生在が  
フランスで学位を取得しています。





## Combien coûte... ?

### フランスの物価

学生に適用される様々な割引によって、1か月あたりの平均生活予算は、地方で800 ユーロ、パリで1,000 ユーロ 程度となっています。

#### 食費

- ・バゲット 0.90 €
- ・コーヒー 1～2 €
- ・カマンベール 2 €
- ・クロワッサン 1 €
- ・パスタ (1kg) 1 €
- ・じゃがいも (1kg) 1.50 €
- ・米 (1kg) 1.70 €
- ・牛乳 (1ℓ) 1 €
- ・卵 (6 個) 1.50 €
- ・学食(restaurant universitaire – RU)の食事 3.30 €
- ・ファーストフード 8 €
- ・大衆的なレストランでの食事 10 ～20 €
- ・サンドイッチ 3～8 €

#### 医療関係

- ・診療費用(一般・内科) 25 €～  
(16.50 € 払い戻し可)
- ・精神科、神経精神科、神経科 39 €～  
(26.30 € 払い戻し可)
- ・婦人科、眼科 30 €～( 20 € 払い戻し可)
- ・専門医 25 €～(16.50 € 払い戻し可)
- ・歯科 30 €～(診療内容による)

日常生活にかかる費用は、地方とパリとは大きな差があります。



### 文化・娯楽

- 携帯電話・インターネット: 10 € ~  
予算や用途に応じて、オプションの異なる多くの料金体系が存在します。
- 映画館(学生料金): およそ9 €  
全国規模の映画館では月20 €ほどの回数無制限のチケットも存在します。
- 美術館入場料: 5 ~ 10 €  
国立美術館の中には26歳未満の学生の入場料が無料のところもあります。
- プール入場料金: およそ2 €
- 新聞: およそ2 €
- 文庫本: 6 € ~
- 2つ星ホテル1泊: 70 € ~
- 劇場入場料: 興行内容や座席の 카테고리によって幅広い価格帯があるが、パリなどの一部の劇場では、26歳未満の学生向けに10 €均一のシステムもあります。

### 文化・娯楽

- パリ・バルセロナ往復の航空運賃: 100 ~ 150 €
- パリ・ブリュッセル・アムステルダム往復の電車運賃 (Thalys): 100 ~ 120 €
- パリ・ロンドン往復の電車運賃 (Eurostar): 100 ~ 150 €
- パリ・ニース往復のTGV運賃: 140 €  
早期予約で50 €程度になることもあります。
- パリの公共交通機関  
1か月乗車券: 75.20 €  
26歳未満の学生は年間350 €のForfait imagine Rを利用できます。
- 市の運営するレンタル自転車:  
一日おおよそ1 €  
レンタル自転車サービスは複数の大都市に普及しており、レンタル料は都市によって異なります。

## リンク集

Campus France - フランス政府留学局 (パリ本局) :  
フランス留学計画に関するすべての情報と支援:

[www.campusfrance.org](http://www.campusfrance.org)

Campus France - フランス政府留学局・日本支局 :  
パリ本局の情報を、日本語で提供:

[www.japon.campusfrance.org/ja](http://www.japon.campusfrance.org/ja)

Ministère de l'Europe et des Affaires étrangères (フランス ヨーロッパ・外務省) : 渡仏手続、領事館や大使館、アリアンス・フランセーズの住所、外国人留学生を対象とした奨学金などに関する情報:

[www.diplomatie.gouv.fr](http://www.diplomatie.gouv.fr)

Ministère de l'enseignement supérieur et de la recherche (高等教育・研究省):

[www.enseignementsup-recherche.gouv.fr](http://www.enseignementsup-recherche.gouv.fr)

学生生活の諸手続きやサービス(住まい・補助金・医療など)に関する情報: [www.etudiant.gouv.fr](http://www.etudiant.gouv.fr)

ENIC-NARICネットワーク(外国の学位の同等性を審査する機関): [www.enic-naric.net](http://www.enic-naric.net)

Europa, 欧州連合のポータルサイト: [europa.eu](http://europa.eu)

Parcoursup(バカロレア取得者、また欧州連合加盟国の国籍を有する方のための大学学士課程1年目の応募システム): [www.parcoursup.fr](http://www.parcoursup.fr)

### 教育機関・学位について

CDEFI - Conférence des directeurs d'écoles françaises d'ingénieurs (エンジニアスクール校長会議): [www.cdefi.fr](http://www.cdefi.fr)

CTI - Commission des Titres d'Ingénieurs (エンジニア資格委員会): [www.cti-commission.fr](http://www.cti-commission.fr)

CGE - Conférences des Grandes Écoles(グランゼコール評議会): [www.cge.asso.fr](http://www.cge.asso.fr)

Réseau CampusArt(芸術系分野へのオンライン応募申請ネットワーク): [www.campusart.org](http://www.campusart.org)

公立の美術大学リスト: [www.andea.fr](http://www.andea.fr)

農業分野の公立教育機関: [www.educagri.fr](http://www.educagri.fr)

RNCP - Répertoire national des certifications professionnelles(全国職業資格総覧):  
[www.francecompetences.fr](http://www.francecompetences.fr)

Chambre de Commerce et d'Industrie de Paris(CCI, パリ商工会議所): [www.cci-paris-idf.fr](http://www.cci-paris-idf.fr)

### ■ ビジネススクールのラベル (ビジネススクールの認証制度)

AACSB - Association to Advance Collegiate Schools of Business:

[www.aacsb.edu/accréditation](http://www.aacsb.edu/accréditation)

AMBA (MBA協会が管轄する認証制度):

[www.associationofmbas.com](http://www.associationofmbas.com)

EQUIS - European Foundation for Management Development(欧州の認証制度):

[www.efmdglobal.org](http://www.efmdglobal.org)

### ■ 通信教育 / eラーニング

CNED - Centre national d'enseignement à distance(国立通信教育センター): [www.cned.fr](http://www.cned.fr)

FUN-MOOC - France Université Numérique(フランスデジタル大学): [www.fun-mooc.fr](http://www.fun-mooc.fr)

Fondation UNIT Université Numérique Ingénierie et Technologie(工学・テクノロジーのデジタル大学財団): [www.unit.eu](http://www.unit.eu)

FIED - Fédération interuniversitaire de l'enseignement à distance(通信教育の大学連盟): [www.fied.fr](http://www.fied.fr)

ISPED - Institut de Santé Publique d'Épidémiologie et de Développement(ボルドー大学の疫学・開発系公衆衛生学院): [www.isped.u-bordeaux.fr](http://www.isped.u-bordeaux.fr)

Le portail de la formation à distance(通信教育のポータル、10校が提供する100の課程):

[www.formations-distance.com](http://www.formations-distance.com)

### フランス語の資格と試験

France Education International (TCF, DELF-DALF):  
[www.france-education-international.fr](http://www.france-education-international.fr)

日本フランス語試験管理センター: [www.delfdalf.jp](http://www.delfdalf.jp)

CCIP (パリ商工会議所、TEF および商業・職業フランス語検定試験):

[www.lefrancaisdesaffaires.fr/tests-diplomes](http://www.lefrancaisdesaffaires.fr/tests-diplomes)

Fondation Alliance Française(アリアンス・フランセーズのネットワーク): [www.fondation-alliancefr.org](http://www.fondation-alliancefr.org)

Label "Qualité FLE": [www.qualitefle.fr](http://www.qualitefle.fr)

TV5MONDE(TCFのシミュレーション):  
[apprendre.tv5monde.com/fr/tcf](http://apprendre.tv5monde.com/fr/tcf)

## 研究について

Agence Nationale de la Recherche(フランス国立研究機構): [www.agence-nationale-recherche.fr](http://www.agence-nationale-recherche.fr)

Campus Franceのécoles doctoralesのカタログ:  
[ecolesdoctorales.campusfrance.org](http://ecolesdoctorales.campusfrance.org)

ABG L'intelli'agence(若手博士号取得者の就職に関するサイト): [www.intelligence.fr](http://www.intelligence.fr)

ANDès - Association Nationale des Docteurs ès Sciences(理科系博士号取得者全国協会):  
[www.andes.asso.fr](http://www.andes.asso.fr)

ANRT - Agence nationale de la Recherche et de la Technologie (国家研究・科学技術機構):  
[www.anrt.asso.fr](http://www.anrt.asso.fr)

CNRS - Centre National de la Recherche Scientifique(フランス国立科学研究センター):  
[www.cnrs.fr](http://www.cnrs.fr)

EURAXESS(欧州における研究者留学):  
[ec.europa.eu/euraxess](http://ec.europa.eu/euraxess)

Fondation KASTLER(外国人研究者のサポート):  
[www.fnak.fr](http://www.fnak.fr)

## フランス観光

Portail officiel de la France(フランス公式サイト):  
[www.france.fr](http://www.france.fr)

Offices de Tourisme et Syndicats d'Initiative(観光協会および観光案内所): [www.tourisme.fr](http://www.tourisme.fr)

Territoires d'Outre-Mer(フランスの海外領土):  
[www.outre-mer.gouv.fr](http://www.outre-mer.gouv.fr)

Portail cartographique de la France(IGN、フランス国土地理院): [www.geoportail.gouv.fr](http://www.geoportail.gouv.fr)

## フランス語とフランス語圏について

France 24(フランス語・英語で24時間国際ニュースを

配信): [www.france24.com](http://www.france24.com)

AUF - Agence Universitaire de la Francophonie(フランス語圏大学機関): [www.auf.org](http://www.auf.org)

OIF - Organisation internationale de la Francophonie(フランコフォニー国際機関):  
[www.francophonie.org](http://www.francophonie.org)

Radio France Internationale(ラジオフランス国際放送): [www.rfi.fr](http://www.rfi.fr)

Radio France ラジオフランス(公共ラジオ放送):  
[www.radiofrance.fr](http://www.radiofrance.fr)

TV5 MONDE(フランス語の国際テレビ放送):  
[www.tv5monde.com](http://www.tv5monde.com)

## フランスでの生活

VISALE(フランス政府による学生向け賃貸保証サービス): [www.visale.fr](http://www.visale.fr)

CAF - Caisse d'Allocations Familiales(住宅補助を申請するサイト): [www.caf.fr](http://www.caf.fr)

### ■ 住居について

#### 学生向け賃貸情報サイト

LOKAVIZ(CROUS関連の学生向け賃貸情報サイト):  
[www.lokaviz.fr](http://www.lokaviz.fr)

Portail des logements CROUS(地域学生生活センターの寮の検索サイト):  
[trouverunlogement.lescrous.fr](http://trouverunlogement.lescrous.fr)

UNME - Union nationale des maisons d'étudiants(全国学生寮組合): [www.unme-asso.com](http://www.unme-asso.com)

#### 住宅検索サイト

Particulier à particulier: [www.pap.fr](http://www.pap.fr)

SeLoger: [www.seloger.com](http://www.seloger.com)

Le Bon Coin: [www.leboncoin.fr/locations/offres](http://www.leboncoin.fr/locations/offres)

#### 民間学生寮

Association Adele: [www.adele.org](http://www.adele.org)

Cap'Études: [cap-etudes.com](http://cap-etudes.com)

Cardinal Campus: [www.cardinalcampus.fr](http://www.cardinalcampus.fr)

## リンク集

Fac-Habitat : [www.fac-habitat.com](http://www.fac-habitat.com)

Les Estudines : [www.estudines.com](http://www.estudines.com)

Kley : [www.kley.fr](http://www.kley.fr)

Mgel logement : [www.mgellogement.fr](http://www.mgellogement.fr)

Néoresid : [www.neoresid.com](http://www.neoresid.com)

Nexity Studéa : [www.studea.fr](http://www.studea.fr)

PARME : [associationparme.fr](http://associationparme.fr)

Résidences OSE : [www.leseditionsduclub.fr](http://www.leseditionsduclub.fr)

Studelites : [www.studelites.com](http://www.studelites.com)

Student Factory : [www.student-factory.com/fr](http://www.student-factory.com/fr)

### ルームシェア

Appartager : [www.appartager.com](http://www.appartager.com)

Le Bon Coin :  
[www.leboncoin.fr/colocations/offres](http://www.leboncoin.fr/colocations/offres)

Macoloc.fr : [www.macoloc.fr](http://www.macoloc.fr)

OK Roommate (英語対応) : [www.okroommate.com](http://www.okroommate.com)

Colocàtère : [www.colocaterere.com](http://www.colocaterere.com)

### ホームステイ・世代間同居

Séjours France Familles :  
[www.sejoursfrancefamille.fr](http://www.sejoursfrancefamille.fr)

Réseau Cohabilis : [www.cohabilis.org](http://www.cohabilis.org)

Ensemble2générations : [ensemble2generations.fr](http://ensemble2generations.fr)

Le Pari solidaire : [www.leparisolidaire.fr](http://www.leparisolidaire.fr)

### 文化

Ministère de la culture et de la communication  
(フランス文化省) : [www.culture.gouv.fr](http://www.culture.gouv.fr)

Centre des monuments nationaux (全国記念建造物センター) : [www.monuments-nationaux.fr](http://www.monuments-nationaux.fr)

Centre Pompidou : [www.centrepompidou.fr](http://www.centrepompidou.fr)

[www.centrepompidou-metz.fr](http://www.centrepompidou-metz.fr)

Cité de la Musique - Philharmonie de Paris (音楽都市・パリ交響楽団) : [philharmoniedeparis.fr](http://philharmoniedeparis.fr)

Fédération française des festivals internationaux de musique (国際音楽祭フランス連盟) :  
[www.francefestivals.com](http://www.francefestivals.com)

フランス全土の博物館一覧 : [rmngp.fr](http://rmngp.fr)

美術作品に関するポータルサイト : [art.rmngp.fr](http://art.rmngp.fr)

Univers Science - 科学技術に関する博物館のサイト (Cité des Sciences et d'Industrie, Palais de la découverte) : [www.universcience.fr](http://www.universcience.fr)

### 仕事

La Centrale du job étudiant (学生向けアルバイト情報) : [www.jobaviz.fr](http://www.jobaviz.fr)

Centre d'Information et de Documentation Jeunesse (CIDJ) :  
[www.cidj.com/emploi-jobs-stages](http://www.cidj.com/emploi-jobs-stages)

L'Étudiant : [jobs-stages.letudiant.fr](http://jobs-stages.letudiant.fr)

### 保険

Caisse Primaire d'Assurance Maladie (社会保険) :  
[www.ameli.fr](http://www.ameli.fr)

La Mutuelle des Étudiants (学生相互保険) :  
[www.lmde.fr](http://www.lmde.fr)

Smerep (学生相互保険) : [www.smerep.fr](http://www.smerep.fr)

Emevia (地方学生相互保険のグループ) :  
[www.emevia.com](http://www.emevia.com)





Contactez-nous !

お問合せ

Campus France - フランス政府留学局・日本支局は  
東京と京都にオフィスを設けています。

東京メインオフィス

〒162-8415 東京都新宿区市谷船河原町15

東京日仏学院内

電話 : 03-5206-2740

E-mail : [tokyo@campusfrance.org](mailto:tokyo@campusfrance.org)

関西オフィス(京都)

〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町8

関西日仏学館内

電話 : 075-761-2121

E-mail : [kyoto@campusfrance.org](mailto:kyoto@campusfrance.org)



Suivez-nous !

SNSで役に立つ情報を配信中！



@campusfrancejapon

@francealumni\_jp



@campusfrance\_jp



@campusfrancejapon



@campusfrancejapon



フランス留学したい？

まずは、Campus  
FranceのHPへ！

[www.japon.campusfrance.org](http://www.japon.campusfrance.org)

INSTITUT  
FRANÇAIS  
アンステイチュ・フランセ